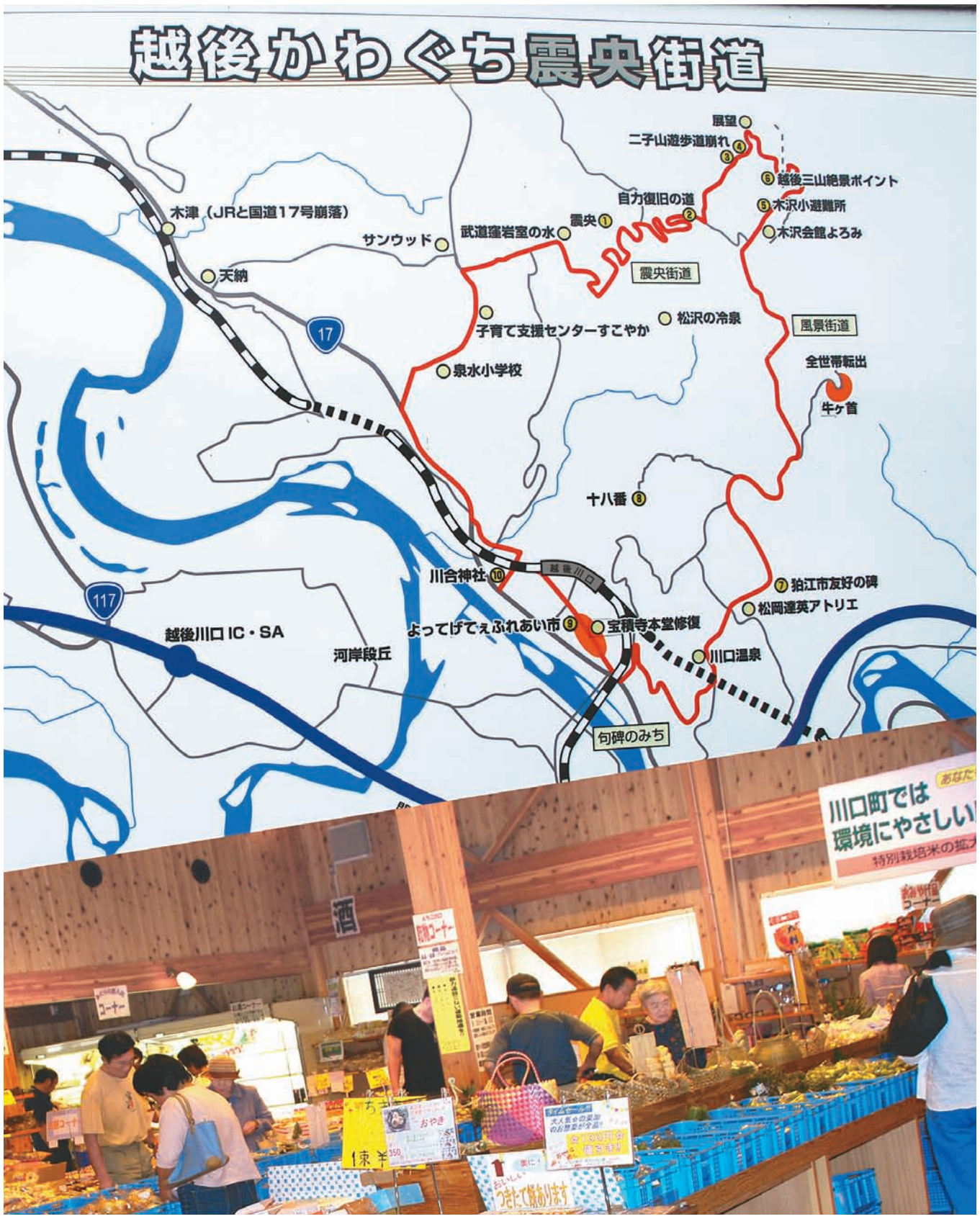
Route Press ルートプレス 21st.

道21世紀新聞
発行所：内閣府認証 特定非営利活動法人 人と道研究会
東京都港区虎ノ門4-1-1 虎ノ門パストラル内
Web http://www.route-press21st.jp

道の駅情報をネット化

全国900「情報発信」拠点に



震源の町・越後川口の道の駅「あぐりの里」。玄関前には大きなパネル掲示板「越後かわぐち震央街道」がある。

情報とは、様々な媒体を通して得られる、判断や行動に必要な知らせ、知識である。活字による紙媒体はじめ、ラジオやTVで音声や画像、動画でも伝えられる。パソコンやインターネットの普及で、グローバルに世界の動きが瞬時に得られる時代だ。道の駅は「休憩機能」、道路利用者や地域の人々への「情報発信機能」、地域づくりの核を目指す「地域連携機能」の3つを持つ施設として93年春、全国103カ所でスタート。今は900駅に増え、道路利用者には欠かせない人気スポットに成長した。3つの機能の中で情報機能がやや手薄だ。道の駅の「情報発信機能」を検証し、将来像を探りたい。

道の駅は休憩機能のほか、沿道地域の文化、歴史、名所、特産物などの情報を活用し、個性豊かな「にぎわいの場」として地域の核となり、活力ある地域づくりや道を介した地域連携を促進する効果が期待された。

休憩機能は、どこの道の駅もトイレが清潔に整備されたり、温浴施設があったりと充実。地域連携も、地産地消ブームで地域の物産販売の隆盛を呼ぶなど、かなりの成果を上げている。

「情報発信機能」はどうか。道の駅に行けば観光情報や道路情報、地域文化などの情報もパンフや情報誌が入手でき、地域の情報に触れられる。

本紙には、道路利用者の投稿やアンケートへの回答が多数寄せられる。だが、読者の声は、道の駅によって情報量が少なく、物販優先だったり、古い情報がそのままだったりと差が大きい、などの現状を指摘する。

道の駅の情報発信機能の充実が切実だったのは「災害時情報」である。道の駅が「防災拠点」として機能することが分かったのは5年前、中越地震の時だ。その後、能登半島、玄海沖、中越沖、岩手・宮城内陸地震などで、道の駅が避難所になったり、復旧拠点になるなど注目された。

しかし、情報機能が十分発揮された、とは必ずしも言えない。情報端末の整備や情報管理が万全ではないからだ。

中越地震で被災しながら避難所にもなった道の駅「ちぢみの里おぢや」（新潟県小千谷市）の駅長は「折角の情報端末も停電で使えず、携帯も通話の殺到でほとんど繋がらなかった」と証言する。情報を得るだけでなく、安否を家族に伝える「発信」も出来なかったという実体験が貴重だ。

ネット社会に対応した情報発信機能。道の駅でも模索が始まっている。奈良県は本年まず手始めに、宇陀地域の道の駅3駅（大宇陀、室生、御杖）、針T・R・S、大淀iセンターの5駅の情報ネットワーク構築を目指す。観光客誘引のため、まずは観光情報や道路情報を充実したいとの思いだ。

TVの地デジ移行の目的の一つは、視聴者も参加できる双方向コミュニケーションの実現だ。情報発信機能は、必要な情報を得るだけでなく、自ら発信できることにもある。将来の情報機能の進化を見据え、災害時の情報発信の重要性を体現する「ちぢみの里おぢや」を訪ね、情報機能のあり方を改めて考えた。

新潟県小千谷市
道の駅「ちぢみの里」

その時　検証真っ只中

「道の駅検定」今秋に本格始動へ

第24号　INDEX

1〜3	特集 道の駅の「情報発信機能」を検証する
4/5	「環境に取り組む一輝く人たちー」
6	自然災害を思考する①
7	「緑の募金箱」広がる
8/9	特集「お勧めカレー15選」
10	「国土学事始め」なるほどブリッジ
11	話題の道の駅
12/13	農林漁家民宿 おかあさん100選
14	読者の声　おもしろ万葉集
15	プレゼント・パズル

「ちぢみの里おぢや」 04・10・23 中越地震 恐怖

道は？ 無事か？ 情報が欲しい！

「お客さんが求めたのは何よりも情報でした」――。新潟県小千谷市の道の駅「ちぢみの里おぢや」の駅長、滝沢功さん（60）は、開口一番こう述懐した。忘れもしない04年10月23日。広間の宴会の仕度も整った午後6時直前、震度6強の激しい揺れが襲った中越地震である。道の駅の情報発信機能が最も問われるのは災害時情報だ。当時の状況を検証しようと、震源地に近い「ちぢみの里」を訪ねた。

関越自動車道を小千谷ICで降り市内に入ると「トキめき新潟国体2009」ののぼりがあちこちにはためく。大地震から5年近く経ち、のどかなたたずまいだ。国道17号に出ると直ぐに道の駅「ちぢみの里おぢや」。昨春、指定管理者制度で運営を民間委託したが、小千谷市地域間交流センターという市の施設だ。正面玄関向かって右側がご自慢の天然温泉。棟続きの左側が国交省長岡国道工事事務所直轄の小千谷道路情報ターミナルだ。温泉はかなり利用客がいたが、情報ターミナルは閑散としていた。大きな情報パネルがあり、県内の道路情報や気象、気温、風速などが刻々と表示される。隣には4台のモニター画面。各地に設置している自動カメラから道路の映像が、ポイントを切り替えながら映し出されている。その下にはタッチパネル式の情報端末。気象や観光地、道路情報、行政機関のホームページなどへアクセス出来る。

試しに端末を操作してみた。不慣れなせいだろう。正確にポイントにタッチ出来ず、正直言ってかなり操作しにくい。すぐエラーメッセージが出たりで、なかなか目指す情報にたどり着けない。お年寄りには難しく、利用者も少ないだろうというのが率直な感想だ。

もっと驚いたことがある。「新着情報」という項目があったのでタッチしてみると、なんと08年7月23日の情報だ。ほぼ1年前から更新していないのだろうか。

広域避難場所の看板の前で当時を振り返る滝沢功・駅長

停電 闇 携帯もパンク

97年（平成8）開業当初から駅長の滝沢さんに話しを聞いた。高校時代に新潟地震も経験した。揺れは新潟地震が強かった気がするが、恐怖は中越地震が大きい。震度5~6の強い余震が2時間のうちに10回もあったからだ、という。

入浴中の客の話では、ドーンと強烈な縦揺れで浴槽の湯が持ち上がり、直後の大きな横揺れで、持ち上がった湯が浴槽に戻らず湯殿に落ちたというすさまじさだ。

「お客さんはとにかく情報を欲しがった。圧倒的に多かったのは道路情報と安否情報の2つ」と滝沢さん。誰もが「どの道が通れるか」「いつ家に帰れるか」と、道路状況や復旧見通しを知りたがった。同時に安否の確認だ。「家族は安全か」「家は大丈夫か」を気遣う。自分が安全でいることも早く伝えたい。だが、情報は入手も、発信も満足に出来なかった。

最大の理由は停電。折角の情報コーナーも停電では使えない。非常灯は灯ったが1~2時間しかもたない。カーラジオだけが頼りだった。

携帯も意外に役立たなかった。停電の影響こそないが、誰もが一斉に通話したため回線がパンク状態で、ほとんど繋がらなかった。加えて電池切れ。充電できないので、直ぐ使えなくなってしまった。当たり前だが経験しないと気付かない。

館内に1台あった固定電話だけが奇跡的に生きていたが、客と職員合わせて250人近い避難者がいるので大混雑だ。職員は手分けして付近を歩いて状況を調べた。懐中電灯しかないが月明かりが結構明るかった。道路の寸断や橋の亀裂など、分かる範囲の情報を口コミで伝え、紙に書いて掲示した。

滝沢さんは、市役所まで行けば情報が得られるはずと、地割れした夜道を1時間近くかけて市役所まで歩き、情報を集めて道の駅に戻った。

国は07年春、駐車場に自家発電装置と防災備蓄倉庫を設置し、仮設トイレも8基を常備した。市も道の駅を広域避難場所に指定し、倉庫に毛布など物資を備蓄、災害への備えを充実した。「自家発電装置はありがたいが使うことがないよう祈る。2度とあんな体験はしたくない」と滝沢さん。

利用客で賑わう「ちぢみの里おぢや」。正面右が温泉、左が道路情報ターミナル

情報ターミナルにある大型パネルやモニター画面。４つのモニター画面の中央下がタッチパネルだ

備蓄倉庫の右に自家発電装置の収納庫

「自力復興の道」も

帰路、震源の町・越後川口の道の駅「あぐりの里」に寄った。標語が、正面入り口の上部に掲げてある。「元気出せ　力を合わせて復興だ」。

玄関前には大きなパネル掲示板。「越後かわぐち震央街道」とある。震源地を示す地図を挟んで、左右に復興に取り組む作業風景など写真を配置。震央街道とはよくも名づけたものだが、よく見ると震央付近の山間部に「自力復興の道」というのもある。

駅は、開業5周年のイベントで賑わっていた。ダメージから早々と立ち上がった越後のたくましさが伝わってきた。

越後川口「あぐりの里」には、今も復興標語が

「あぐりの里」にある「震央街道」のパネル

切実な情報求める声

本紙に寄せられた情報機能に関する声をいくつか紹介する。どれも示唆に富んでいる。

▽防災情報発信基地としてインターネット端末を置くなど整備を。（滋賀・男性37歳・会社員）

▽物販スペースで情報コーナーが隅に追いやられ情報端末の電源が切ってあった。（愛知・男性43歳・団体職員）

▽災害時の迂回路や被害状況などタイムリーな情報を得たい。道の駅マップに災害拠点駅を載せては。（山口・女性35歳・会社員）

▽県境の駅は隣県の情報も置いて。（兵庫・女性52歳・自営業）

▽定休日でも情報コーナーだけは開けて。（新潟・女性52歳・主婦）

次世代車載器による スマートウェイ サービスの実現

国土交通省は、首都高速道路で実施したスマートウェイ2007公道実験に引き続き、関越自動車道、名古屋高速、国道153号、名神・新名神高速、阪神高速及び山陽自動車道などを対象に加え、新型車載器を用いた前方障害物情報や合流支援情報等をリアルタイムにドライバーに伝える安全運転支援システムの検証を行っています。

この新型車載器については、これまで車載器の標準規格の制定、及び量産体制、運用管理体制の整備などが進められており、市販化が近づきつつあります。

現在、音声のみによる情報提供を行う簡易な「発話型車載器」、及びカーナビと連携して音声と画像による情報提供を行う「カーナビ連携型車載器」の2タイプの新型車載器が開発されています。

これまでVICSやETCはそれぞれ専用の車載器を必要としていましたが、新型車載器は、無線の周波数をETCと同じ5.8GHz帯に統一し、一つの車載器でこれらのサービスを包含し、かつ、広域ルート情報、予測のためのプローブデータの収集、安全運転支援サービスや多様な民間サービスにも対応できるようになります。駐車場及びガソリンスタンド等での料金支払いや停車中の車内からの利用者の運転シーンや好みに即した情報取得にも将来的に対応可能となる高機能な車載器です。

特に発話型車載器は、現在のETCの機能を持ち、また形状もほぼ同じであり、ハイウェイラジオや音声による安全情報の提供といった付加機能が加わるため、今後、ETCに置き換わって普及していくことが期待されます。

特に、運送事業者などルートを熟知し、カーナビが不要な場合でもニーズが高いと考えています。

道路は、VICS、ETC、安全運転システム、民間サービスなど、多様なサービスが提供できるようこれからも進化していきます。これにより、社会生活、暮らしを豊かにすることは、スマートウェイの目標の一つでもあります。

今後も、本格的なサービスの実用化に向け、インフラ整備の促進など図ってまいります。

（国土交通省道路局道路交通管理課高度道路交通システム推進室長　奥谷　正）

カーナビ、VICS、ETCが一つの車載器となり、道路交通情報提供、ETC、民間サービスなど多様なサービスを実現。

奈良県の12の駅

イベント・道路・天気・宿泊・駐車場 情報ネット化を模索

神話・伝統の都に夢描く

道の駅の「情報発信機能」を強化し情報拠点として活用するには、道の駅同士が連携し、情報を共有出来るネットワーク化が大切では――。そんな思いで、道の駅の情報ネットワーク構築を目指すのが奈良県である。きっかけは平城遷都1300年祭だ。来年1年間、様々な行事が県内各地で計画され、奈良への来訪者急増が予想される。これを機に、県内の道の駅が連携してイベントなど観光情報はじめ道路、天気、駐車場、宿泊、レストランなど様々な関連情報を積極的に発信する狙いだ。各道の駅は地元密着の伝承などオリジナル情報の充実も目指す。何しろ奈良は神話、伝説など歴史の宝庫である。

奈良県には「宇陀路大宇陀」「針T・R・S（テラス）」「吉野路大淀iセンター」など12の道の駅があり、遷都1300年記念事業のPRに協力している。

「針T・R・S活用委」も始動

中でも、奈良市針町の名阪国道（国道25号）と国道369号が交わる針ICに近い道の駅「針テラス」は、情報発信拠点としては好位置にある。

先ごろ、宇陀周辺地域の2市3村が「針T・R・S活用委員会」を結成した。宇陀周辺地域への入り口となり、県内有数の交通量があり、駐車台数が県内最大で活用効果が非常に高い針T・R・Sを有効活用する。これにより、宇陀地域の道の駅3駅の情報ネットワークを構築し、この地域の観光振興などに役立てようと、議論を深め始めた。県も道の駅の情報発信機能強化のモデルとして、効果検証を進めていく考えである。

「パーク＆バスライド」情報も発信

大阪と奈良を結ぶ第二阪奈有料道路では「パーク＆バスライド」の推進が検討されている。記念行事や観光で訪れた道路利用者が街中に溢れ市街地の混雑や道路渋滞を招かねよう、市街の外郭にある駐車場に車を停め、目的地にはシャトルバスで往復する。

この誘導情報なども道の駅から発信し、観光客に便宜を図る。駐車場利用には、ETCを活用して混雑緩和に役立とうという計画もあり、情報の一元化による管理と、共通の情報発信機能を整備することが求められる。

当面は県内の道の駅にある情報端末を有効活用するが、情報発信機能をさらに向上させる整備も検討する。

また、各道の駅の地元周辺のオリジナル情報の提供だ。歴史の古里だけに、県内各地に伝説や伝承が豊富に埋もれている。

例えば、古来の聖地・吉野は、和歌山県の熊野古道に続く修験道の出発点でもある。修験道の始祖役行者（役小角）は金の産出地でも知られた金剛山に近い御所市の生まれ。奈良を起点に全国を巡った。実は金脈探し、鉱山発見の全国行脚だった、とも伝えられる。

黄金伝説に限らず、こうした埋もれる言い伝えや話は、枚挙にいとまない。そんな秘話を発信することで、道の駅への誘導を図ろうという。

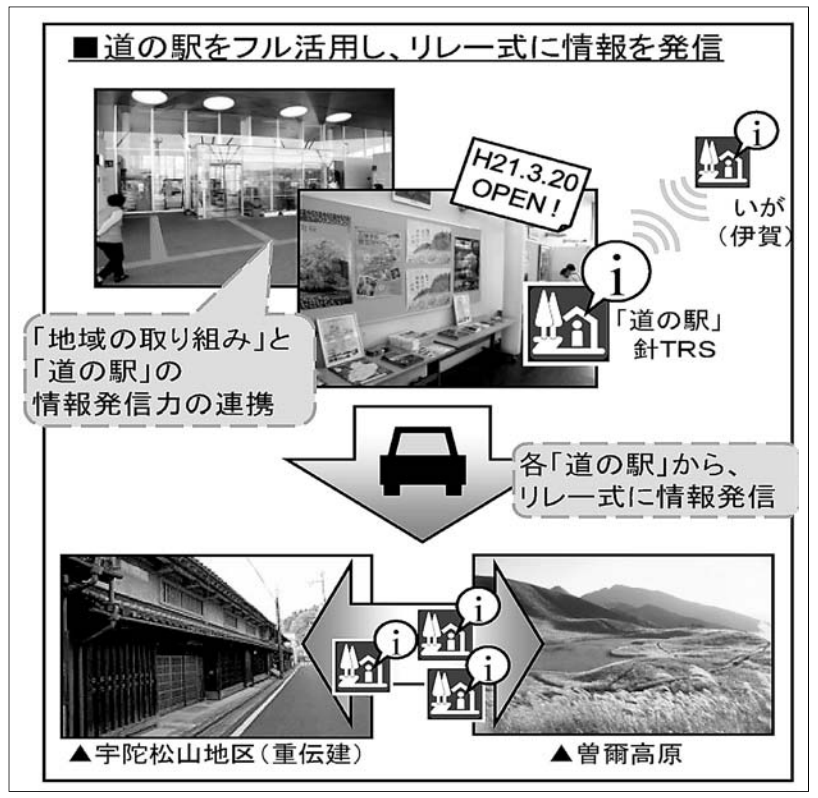
地元情報は、地域の人たちならではの取って置きの話だ。自治体はもとより、地域振興に情熱を注ぐNPOや地域の人たちの協力を得て、情報を収集する。

道の駅の情報は、駅利用者が必要なものを取り出すだけでなく、自らも書き込めるようにして、発信者にもなってもらう構想だ。目指す情報ネットワークでは、この「双方向コミュニケーション」を重視したい、という。

県人会や同窓会などで古里の思い出や郷愁を、備え付けの雑記帳に書き込んで残すことがよくある。そのネット版とも言え、入力はパソコンや携帯などからも出来るようにする訳だ。

現実には、まだその試行段階といえるが、拠点になる針テラスの取り組みや、活用委員会での論議について、委員会担当者会メンバーの一人、宇陀市観光商工課福田和弥主幹は「桜の時期をスタートに手作りポスターやドライブマップの配布から着手した。委員会で展示方法などを話し合い、まず季節ごとの案内をPRすることにした。GW期間中は期間限定の割引券を発行、針テラスで情報を得た人が、どのくらい宇陀を訪れるか効果も検証した。パンフ補充が追いつかないとか、割引券の回収率、ドライブマップの人気を肌で実感した」と話す。

県宇陀土木事務所計画調整課の八田護計画調整員は「誘客の情報発信や活動は簡単なものではないが、情報発信のやり方によっては効果が期待できる。効果の検証を重ねながら試行錯誤を続けたい」と話している。



地域の宝もの

糠谷　真平
国民生活センター顧問

北海道旅行の目玉として大学一年の夏、知床半島に向かった。道東の知床も世界遺産になって多くの観光客が訪れるようになったが、半世紀前は秘境そのものだった。青函連絡船で函館に渡り、長万部、室蘭、苫小牧、襟裳岬、帯広、釧路と国鉄の列車、バスを乗り継ぎ、釧路から釧網線で標茶へ。さらに標津線で知床半島の入口根室標津にようやく到着だ。

この経路も現在は国鉄合理化の流れの中で廃線となっているのも少なくない。根室標津からは知床の中心地羅臼までバスが通じている。強行軍で眠気に誘われていると、バスが大揺れする。何事かと外を見ると橋が丈夫でないためか、バスが堤から下りて川の中をジャブジャブと渡っていくのにはびっくりした。

半世紀前 知床は秘境だった

羅臼は知床の中心であるとともに重要な漁港であり、それなりの街で最果ての地に来たという感じはあまりない。ただ、夜はさすがに涼しく、東京では冬に使う布団で寝る状況だった。羅臼に来る人の大部分は羅臼岳に登るのが目的だが、私は半島の先端部方面に向かうことにした。

夏の間は船が出ることになっていたが、当日は海が荒れて欠航になったため、歩いていく他ない。道路は羅臼から一つ先の集落までしか出来ておらず、海辺を歩いていく。遠くに国後島も見え感慨深いものがある。ちょうど昆布漁の季節で、海辺は干してある昆布でいっぱいだ。山は海岸まで迫り、崖から流れ落ちた水が幾筋にもなって海に注ぐ。乾いた喉には、こんなにうまい水があるかというほどだった。

瀬石という海中に湧く温泉があり、そこまで行きたいところだったが、日が暮れると熊も怖い。腰からひもで空き缶をぶらさげて音を立てて歩いているが、それも気休めに過ぎず適当なところで引き返すことにする。

知床横断道路をはじめ交通も便利になった現在では想像できないような話だが、私にとっては記憶に残る旅のひとつだ。

ドライブレコーダデータを活用

ドライブレコーダ記録データの表示例

交通安全対策では事故データの把握・蓄積が基本です。幹線道路では事故データの把握が比較的容易で、危険箇所での対策も進んでいます。しかし、生活道路は延長が膨大なこともあり事故データの把握が困難です。この生活道路での実態把握の打開策として運送業界で導入が進むドライブレコーダに着目しました。

ヒヤリハット情報で安全対策を検討へ

一般向けのドライブレコーダは一定の衝撃があると前後の映像・音声のみを記録しますが、タクシーや宅配車両では、さらに位置（GPS）、速度、加速度、ブレーキ操作など様々な情報が記録されます。しかも戸口配送のため生活道路での走行も多く、ヒヤリハット情報を豊富に収集できるのではないかと考えました。

一例として、東京江東区内のタクシー105台が過去5年間走行して得られたヒヤリハットの分布状況を図示します。ヒヤリハット多発箇所の把握や対策検討に、十分に活用しうることが確認できました。ドライブレコーダは歩道段差での衝撃でもデータを記録しますので、膨大なデータから事故要因とは無関係なものをいかに効率的に除去するかが課題です。

また、タクシーは駅周辺や幹線道路の走行が中心で生活道路の走行が少なく、宅配車両は徹底した安全運転のためかヒヤリハット自体が少ない、という課題も明らかになりました。地域特性に応じたデータ収集方法の整理が必要です。

国土技術政策総合研究所では、具体的な地域を対象に自治体、運送事業者、さらには住民の方々とも連携しつつ研究を進め、ドライブレコーダ情報だけでなく住民からの情報も重ね合わせて蓄積し表示する仕組みや、ヒヤリハット発生傾向の分析を通じて対策案を検討し、地域の多様な主体が参画して生活道路の安全対策を進めるためのツール構築を目指しています。

（国土交通省　国土技術政策総合研究所道路研究部長　佐藤　浩）

ヒヤリハット分布状況の例
（データ協力：（社）自動車技術会）

土と泥とトンボとカエルと

環境に取り組む ―輝く人たち― 2

NPO法人「つくば環境フォーラム」

地球温暖化の危機が深刻化する中、エコカーや省エネ家電購入への国の助成策も手伝って、国民の環境意識は高まっている。これまでは「関心はあるが活動への参加までは…」という人も多かったが、肩ヒジを張らないエコ活動も各地で定着し始めた。茨城県筑波山ろくで多彩な活動を展開するNPO法人「つくば環境フォーラム」の活動も、その一つである。

「谷津田」再生へ 無農薬米作り

筑波山ろくの谷津田再生には、子どもたちも参加して田植え

泥田で雑草採りをする田中さん

7月初めの土曜日、筑波山の東山ろく、つくば市神郡の「谷津田」周辺では、子どもたちが補虫網を手に歓声を上げながらトンボを追いかけていた。棚田では、母親らしい女性も含めて約20人が泥田の中に入り、手さぐりで30ｾﾝﾁほどに伸びた稲の根元の雑草を取ったり、周囲を巡る溝掘りなどに追われていた。NPO法人「つくば環境フォーラム」が3年前から進めている「谷津田再生プロジェクト」の参加者たちである。

「環境にも健康にも良い無農薬米づくりの意義に賛同し、楽しみながら参加してくださっているボランティアの皆さんです。野良仕事には大分慣れましたが、雑草との戦いはいつも悲鳴を上げています」

フォーラム代表理事の田中ひとみさん(52)は屈託なく語る。

泥まみれになったり日焼けを気にする口ぶりとは裏腹に、誰もが生き生きと作業に熱中。みんな笑顔が素晴らしい。

谷津田は、山すそに細長く入り込んでいる浅い谷間を利用した水田だ。国土の7割が山地のわが国では当たり前のような存在だった。しかし、こうした田んぼは不整形な棚田が多く、機械化農業には不向きだとして、後継者難で高齢化も進んだ中山間地では、耕作放棄が増えている。

里山の魅力ここに

東京農工大学卒で生態学に詳しい田中さんは、筑波研究学園都市内の研究機関勤めとなったご主人と一緒に20年ほど前、つくば市内に移住した。

環境省などが設立した「牛久自然観察の森」で自然観察指導員をしているうち、「失われかけている里山の魅力を、もっと活用しなくてはいけない」という同志と意気投合、フォーラムを立ち上げた。

この辺りは動、植物相の東西接点にあたり種類が豊富で貴重種も多い。

そこで、筑波山の自然保護やエコツアーなどを手がける「筑波山ファンクラブ」や「筑波山麓自然学校」、周辺里山の再生や自然体験を図る「田んぼの生き物レスキュー隊」「オオムラサキの棲む里山づくり」「しぜんつこくらぶinゆかりの森」など、多彩な活動を次々に企画しては実践した。現在、会員は約200人にも増えている。

「谷津田再生」も、こうした活躍ぶりを高く評価した地元が協力を依頼。後継者がなく放棄寸前だった棚田4枚、約4400平方ﾒｰﾄﾙを借り受け、スタートした。

田んぼと格闘 その疲れが宝

野良仕事から一休み中の高見澤さん夫妻

田中さんは、自然志向を強めている東京などからの移住者や、定年後、地域に目を向け始めた団塊の世代に呼びかけた。

「きれいな沢水で育った無農薬米は本当に美味しい。消費者の健康面で安全なだけじゃありません。トンボやカエルなど生き物が1年中暮らしていけるから、自然のビオトープなのです」。

1口1万円のサポーター登録制の米づくりボランティアを募集。奉仕精神や善意の寄付に頼るだけでなく、自立し持続して経営できるように、収穫したお米を参加者で分け合う仕組みを導入しているのもユニークだ。

高見澤三朗さん(72)は、都内の自動車販売会社勤めを卒業したのを機に、拘束されず自然と触れ合う暮らしをしたいと、最初から妻静江さん(65)と参加した。

奥さんともども長野県内の農家育ち。田の草刈り、里山でのたきぎ集めは、子ども時代の日課だった。

「筑波山古道」復活の夢

復元中の古道を歩く福木さん

「昔は田んぼに入るのが嫌でたまらなかったのに、今は疲れが心地よいし、皆さんとおしゃべりしたり笑ったりするのが楽しくて」と毎週欠かさず参加している。

昔とった杵柄で、マムシ捕獲のお手本も見せ、ボランティア仲間から大いに頼られる存在だ。

田んぼにオタマジャクシなど生き物が豊富になったのは期待通りの成果だった。一方で、稲が実をつける夏以後はイノシシが食べ荒らすようになり、防護柵づくりなど野性動物とのせめぎ合いが頭痛の種となって、複雑な思いである。

谷津田再生に取り組んだ人たちはやがて、谷津田を含む里山が地域の歴史や文化に複雑に関わっていることに気付き、筑波山ろくの奥深い魅力に一層のめり込むようになっている。

福木哲朗さん(71)もそんな一人だ。海上保安庁を定年退職後、若いころは親しんだ自然とのふれあいが懐かしくなり、つくば市の森林ボランティア育成講座を受講した仲間と「つくばフォレストクラブ」を組織した。

フォーラムが3年前から始めた谷津田に隣接する雑木林再生事業にも参加・協力してきた。

里山の雑木林は、人の手が入らなくなると荒廃し、谷津田が日陰になったり生き物の行き来が少なくなったりして、荒廃が波及するのだ。

田井の里地域づくり愛好会の森田会長

雑木林再生には、社団法人国土緑化推進機構の「緑の募金」から助成金も出た。間伐した木材を利用して、筑波山参詣に使われた周辺の古道を整備し、一部には手づくりのベンチも設けた。

そんなことが縁で、雑木林の再生や古道復活には今、地元六所区長の森田源美さん(72)が中心になって結成した「田井の里地域づくり愛好会」も参加している。

里山で廃れかけていたあちこちの筑波山参詣古道の復元につなげ、筑波山麓を再活性化するのが一同の夢である。

交通インフラを再構築

人情かよう信頼社会回復へ

質の高い情報 支えに 活発になる人の交流

「車・バス」など多様な組み合わせ

昭和33年頃の東京下町を舞台にした映画「ALWAYS三丁目の夕日」。その当時は、「向こう三軒両隣」的な社会的信頼関係が豊かだった。人情の希薄さが指摘される今、社会的信頼関係の再構築が求められている。

再構築の手段として、地域の交通インフラの役割は大きい。交通インフラは人やモノのモビリティー（移動、流動）を活発にし、人々の交流を通じて経済や文化を豊かにする。高速道路ネットワークや情報通信ネットワークを巧く活用することで、コミュニティーの再構築とダイナミックな交流が出来る。

モビリティーは国外にまで広がっている。北海道ニセコの粉雪を求め、オーストラリアから年間1万人近い観光客が訪れるなど、ダイナミックな交流が始まっている。質の高い自然と、もてなしに満足したリピーター、航空会社のサービス、インターネットによる評判、口コミ情報が大きな役割を果たしている。

国内では、新幹線や高速道路ネットワークなどの高速交通インフラの整備が進み、移動の便利さが向上して広範囲の交流が盛んになっている。

地球環境への関心の高まりもあってウオーキング、自転車、マイカー、バス、鉄道などの特長を上手に組み合わせるモビリティー・マネジメントの考えも定着してきた。

地域の相互援助も必要に

この流れを支えるのは相互が連携する「質の高い情報」だ。携帯電話の普及で情報通信の地域格差は少ない。情報と、それを活かす交通システムが社会的信頼関係の基礎となる「地域間や都市と地方の交流」を活発にし「国民が選択できる多様なメニュー」も示せる。

高齢化に対応した地方のモビリティーを考えてみる。交通量だけでは測れない、ネットワークが繋がっていることによる高速・長距離移動の質と信頼性が重要だ。地方で鉄道や乗合バスが衰退する半面、高速バスの年間利用は国内航空に匹敵する8000万人に達し、年々伸びている。

高速バスの便利さを高めるバスロケーションシステム、駐車場とバス停を組み合わせた「パーク&バスライド」、高速バスの乗り換えや鉄道との連携など、さまざまなシステムや組み合わせが展開され、今後の地域間を結ぶ要素は整ってきた。

高齢化が急速に進む地域は、マイカーに依存したままでは将来像が描けない。カーシェアリングや相乗り、自治体が進める巡回バスなど、地域の相互扶助が必要になるだろう。高速バスシステムとの連携などで、高齢者だけでなく住民全体に、多様なモビリティーのメニューが提供できるようになると確信している。

（国交省近畿地方整備局企画部長　塚田幸広）

平城遷都1300年を契機としたまちづくり

国交省近畿地方整備局提供

私の道

「元気ハツラツ」に病院を友として

俳優 大村 崑さん

僕の人生の中でお医者さんに行く時間、ものすごい多いんですよ。脳から目から鼻からのどから、毎週必ず体のどっかは診てもらってます。最近は喉頭がんや大腸がんも多いし、エコーや内視鏡、いろんな検査をして、悪くなったり痛くなったりする前にチェックしてもらうのが好きだから歯も全部自分の歯です。

19歳の時に結核を患って長いこと病院で生活しました。お医者さんは40歳までに死ぬよって言ったね。結婚もできないって。特効薬で治ったけど、みんな僕を避けるんですよ。肺病といえばそれだけ怖い病気だった。大阪の劇場の専属喜劇役者になりましたけど、片肺で体力がない。演出家が「聞こえない、お前の芝居は」と言うんですよ。だから必死で大きな声出してね。

テレビに出るようになっても、ほお紅や口紅で顔色ごまかしてました。「とんま天狗」って番組なんか大変です、立ち回りが100手以上もある。主演やから全部断っていかないかんのですよ。殺陣師が僕の様子を見ててね、息があがって無理だと思ったらそっくりさんを出す。僕が敵を追ってふすまの陰に入った拍子に。で、ちょっとしたらまた僕に代わってね。

その時分に「元気ハツラツ」の炭酸飲料のCMの話が来たんですよ。宣伝してる人間が倒れでもしたら売り上げにかかわるでしょ。「勘弁して下さい、もっと元気な人に」「あんた元気やんか」。断る度に契約金のゼロが一つずつ増えて、3回目やったか、うちの家内が「やらしていただきます」って。それで病院に行きだしたんです、もう片方の肺がアウトになったらえらいことになるから。

渥美清さんも片肺だから「崑ちゃん、お互い無理しちゃあダメだよ」って。東京の舞台で関西弁をしゃべる芸人には当時、風当たりが強かった。東京タワーができた頃です。味方になってくれたのが渥美さん、関(敬二)やん、谷(幹一)やんの3人。僕がしょげてるとお金を出し合って浅草でごちそうしてくれたり。「おいしい肉やね」言うたら「馬や」って大笑い。楽しい付き合いだったけど、みんな死んじゃったね。

親子の情愛とか夫婦愛とか、僕たちが育った笑いは人情の機微を刺激するものでした。お客さんは笑いながら泣いて、何か感じた。ある2時間ドラマに20年近く出てますけど、僕が呼ばれた限りはサスペンスでも面白くしたい。おかしい場面があったら子どもも見られるでしょ。犯人役もやりたいですよ。ゲストは崑さんか、でもどない考えても犯人じゃないよなと思ったら、オッとどっこい犯人は意外な男。いいと思いますけどね。

おおむら・こん　1931年兵庫県生まれ。司会者を経て俳優となり、58年から草創期の民放テレビ番組で人気者に。兵庫県篠山市の別荘を「崑の村」として週末と祝日に開放。演芸場を設け、芸人の養成にも力を入れる。「山村美紗サスペンス　赤い霊柩車」（フジテレビ系）では葬儀社の番頭をコミカルに演じ小学生のファンも。日本喜劇人協会顧問。

―― 大村崑のシニアライフコンシェルジュ　http://www.kon-cierge.com

UR都市機構の地方都市ニュータウン　充実のセカンドライフをサポートいたします。

UIターン年齢。

望んでいた暮らしを送れる年代にたどり着いた。

仕事が一段落し、子どもも巣立った今、
ふたりが〈新たな住まい〉として選んだのが、
UR都市機構の地方都市ニュータウン。
緑豊かな環境の中で、ゆったりと暮らすことの
快適さ、いままでよりも活き活きと暮らす
毎日を実感してください。

これからのライフスタイルをスタートさせる
個性豊かな9つの地方都市ニュータウンが、
お待ちしています。

地方都市ニュータウンで宅地をお探しの皆さまへ

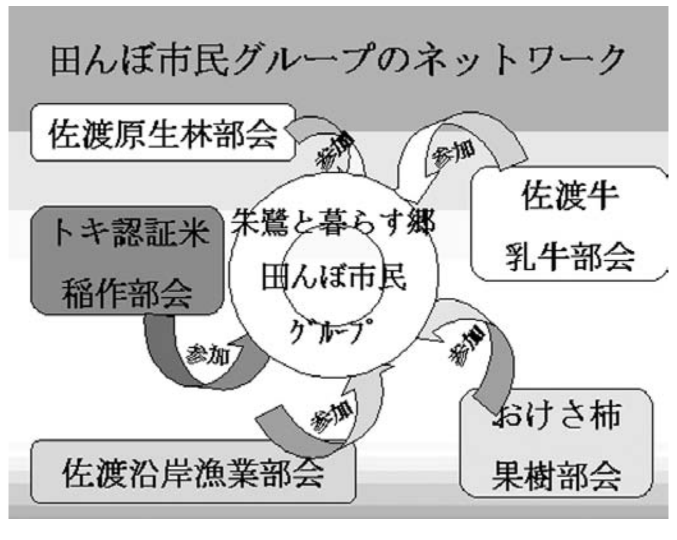
UR-UIターン クラブ

入会費 会費無料　UR都市機構では、UR-UIターンクラブ会員の皆様に地方都市ニュータウンにおける「UIターン」に関するさまざまな情報を提供しています。

0120-700-536
営業時間／午前10時～午後5時（土・日・祝日を除く）

UR-UIターン　検索
http://www.ur-net.go.jp/ui/
ホームページからもご入会できます。

街に、ルネッサンス
UR都市機構
独立行政法人都市再生機構
募集販売本部 法人営業部
法人営業第2チーム
〒163-1321　東京都新宿区西新宿6-5-1
（新宿アイランドタワー21階）



朱鷺と暮らす郷づくり

「おけさ柿」「佐渡牛乳」特産物もアピールへ

道の駅も今春、物販再開

昨年の秋、新潟県・佐渡市でトキが放鳥されて話題になった。最近は、雌のトキが島外に飛んでいってしまい、さらに話題を提供している。

佐渡では、「朱鷺と暮らす郷づくり」が行われている。トキの餌にもなるドジョウや魚がいる田んぼづくりが進み、ビオトープを設置したり、トキ認証米も売れている。同時に、米作りの取り組みだけでなく、それ以外の取り組みも始まろうとしている。

島の特産物として有名な「おけさ柿」や「佐渡牛乳」を、「朱鷺と暮らす郷づくり」との関係で、どのようにアピールするかが課題である。

ほとんどの消費者は、外見と味でおけさ柿を選ぶ。しかし、農林漁業関係者は、どんな環境への取り組みが朱鷺との関係性で可能なのか、知恵を出し合っている。

島内の放牧は繁殖牛であり、乳牛は畜舎で飼われている。朱鷺との関係性を考えながら、どんな取り組みが可能か。

さらに、沿岸漁業や林業も朱鷺との関係でどんな取り組みをすべきなのか、それぞれの立場から真剣な模索が続いている。

佐渡の道の駅は一時、経営不振から施設の一部を休館していたが、今春から物販コーナーを再開した。農林漁業者が模索する「朱鷺と暮らす郷づくり」への様々な取り組みを、どのように表現するのか、道の駅との連携にも注目している。地元の人たちのこれからの腕の見せどころである。

（原耕造・NPO生物多様性農業支援センター理事長）

美しい心の道「緑の募金箱」

「緑のハートロードキャンペーン」

願い込め寄金の輪

道の駅「たじま」のレジに置かれた「緑の募金」箱

「緑のハートロードキャンペーン」（16面参照）で「緑の募金箱」を置く道の駅が増えている。エコ活動のイベントを実施したり、道の駅に「緑の募金箱」を設置するなど、社団法人国土緑化推進機構と本紙が連携して進めているキャンペーンだ。

北海道白糠町の道の駅「しらぬか恋問」では、国道沿いの恋問海岸などにハマナスが咲き始め観光客の姿も多くなった7月に入り、募金に応じるお客が増えた。「道の駅としては海岸の清掃協力程度で、特にエコ活動に熱心なわけではありませんが、緑豊かな国土にという趣旨が素敵で、募金箱を置かせてもらいました。私も少しですが募金しました」と販売事務担当の小松加恵さん。

福島県南会津町の道の駅「たじま」は、昨夏の岩手・宮城内陸地震をはじめ大きな災害時には必ず募金活動をするなど、もともと社会貢献活動に熱心だ。

「地球温暖化防止のエコ活動は出来ることが限られていますが、緑の山が迫り清流が流れる散策路が好評な駅なので『緑の募金』に協力することにしました」と販売担当の福田セツ子さん。

「話題の道の駅」（11面）に登場する同県二本松市の「安達」も、視覚障害者や途上国支援の募金活動をしており「知恵子のふるさと」らしい豊かな緑と青空のある駅にふさわしい「緑の募金」協力を思い立った。

広島県安芸太田町の「来夢とごうち」、長崎県西海市の「さいかい」、大分県豊後大野市の「きよかわ」も、農山村地域に立地する立場から「新鮮な農産物直売や荒廃の進む山林の再生、周辺地域のグリーン・ツーリズム振興に少しでも貢献したい」と募金を始めた。

道の駅の「緑の募金」活動は、GWの大型連休にエコ活動を展開した千葉県市原市「あずの里」、館山市「南房パラダイス」、埼玉県深谷市「はなぞの」でも継続実施。

他にも5駅から募金箱設置希望が寄せられ、8月以降順次設置する予定。

キャンペーンへの協力申し出、問い合わせは「緑の事務局」へ。FAX 03—5733—2782　eメール ito@route-press21st.jp

道の駅検定

「知のスタンプラリー」

全国の道の駅に配布しているフリーペーパーの本紙「道21世紀新聞」（愛称ルートプレス21）を発行する特定非営利活動法人「人と道研究会」は、道の駅制度発足15周年の今年、「道の駅検定」の実施を予定している。道の駅は全国の登録が900カ所に達し、地域の拠点、地域の顔に成長。休憩機能、情報発信機能、地域連携機能の登録3条件を超えてさらに多様に進化しており、検定は、道の駅を多角的に知ってもらおうという一種の地域おこし事業だ。

「道の駅検定」は当初、春にスタート予定だったが、検定が特設ウェブを使う新方式であり、第1ステップの設問約2000題に間違いなどがないよう、慎重に関係者らにチェックしてもらっているため、本格始動は9月実施になる見込みだ。

「知のスタンプラリー」をコンセプトに、設問を構成。全国共通の基本編のほか、ブロック単位の地域編に分かれており、基本編と地域編一つで合格点を取れば第1ステップのマスター、引き続き複数の地域編に合格すれば上級マスターの称号が与えられる仕組み。

人気漢字検定の不明朗運営が刑事事件化する騒ぎもあったが「検定」ブームはますます広がっており、各種検定情報の検索サイトが出来たり、検定のガイドや対策本も出版されている。

昔ながらの技能検定など公的資格や、公益法人による語学や経理、情報処理技術など各種認定試験も含まれ数え切れないほどだ。目立って増えてきた地域起こし狙いのご当地検定も、各地の商工会議所主催分だけで約80に上る。

中には受検者が多数なのに合格者がごく少数で、難しすぎると主催者に苦情が殺到したり、問題にいくつも間違いが見つかってトラブルになるケースも出ている。

「伊藤學賞」候補を公募

社団法人日本橋梁建設協会は、平成21年度「伊藤學賞」候補者を公募している。

長年にわたり鋼橋関連業務に従事し、わが国の鋼橋技術の進歩発展に寄与するとともに、社会貢献にも尽力した人を顕彰する制度。平成19年度に創設され、同協会会長も務めたわが国橋梁工学の泰斗、伊藤學東大名誉教授にちなんで名付けられた。

鋼橋関連学会や会員企業などの推薦が必要で、7月31日締め切り。詳細は同協会（電03・3561・5225）

インフルエンザやノロウイルス対策に

除菌・消臭システム　アミスティー®衛生水

㈱安全環境研究所が開発、全国販売中

500mℓポンプ

500mℓスプレー

独自に生成装置を開発し、在庫切れ続出

新型インフルエンザの感染拡大！と日本中がおびえた今春、マスク以外にもう一つ、感染予防に効果がある、との口コミが広がって一時品切れ騒ぎになった商品がありました。

ベンチャー企業の株式会社安全環境研究所（本社・東京都千代田区）が開発し昨秋から販売開始した除菌・消臭システム「アミスティ®衛生水」。食品工場で殺菌や消毒に使われている「弱酸性次亜塩素酸精製水」とほぼ同成分ですが、独自に生成装置の開発に成功し、一般消費者やサービス業向けに商品化されたものです。

財団法人日本食品分析センターで、インフルエンザウイルスや食中毒を起こすノロウイルスの感染力をなくすほか、サルモネラ菌など9種類の有害細菌を除菌しカビ予防、消臭効果も高いことが検証されています。

胡蝶蘭（噴霧部）

業務用の携帯型強力噴霧器や、胡蝶蘭タイプの据え置き型自動噴霧装置もありますが、在庫切れが相次ぐほどになったのは、家庭用500mℓボトル（標準価格1575円）や100mℓポケットスプレー（同735円）でした。

問い合わせ先：㈱道の駅企画 ☎03—5282—2332

キッチンの除菌　トイレの防臭　カビ防止にも

開発も担当した同社叶佳司専務は、次のように語っています。

「新型インフルエンザ対策を実証したのではありませんが、ワクチンとは違い、同系統のA香港型など一般的インフルエンザ（H1N1）を30秒で不活化（感染力を失くす）することが検証されましたので、新型インフルエンザの感染も防止すると評判になったのでしょう。目や口に入っても安心ですのでぜひ、キッチンのお手軽な除菌、トイレの悪臭やカビ防止など日常的にお使いくださるよう期待しております。ドライブの際、車内のクリーン化には最適です。またアレルギー抑制効果（スギ花粉、ダニ）があり、車内のアレルギー対策にも最適ですよ」

幕末・維新の歴史（『詳説日本史』＋自然災害・疫病）

年月	事項
1846年　6月	弘化3年の大水害
1847年　3月	善光寺地震
1853年　2月	小田原地震
1853年　6月	ペリー来航
1853年　7月	プチャーチン来航
1854年　3月	日米和親条約
1854年　6月	安政伊賀地震
1854年　11月	安政東海地震
1854年　11月	安政南海地震
1855年　10月	安政江戸地震
1856年　8月	安政3年の大風災
1856年　7月	ハリス着任
1858年　6月	日米修好通商条約
1858年　～	コレラ大流行
1858年　9月	安政の大獄（～59年）
1860年　1月	遣米使節出発
1860年　3月	桜田門外の変
1860年　閏3月	五品江戸廻送令
1861年　10月	和宮、江戸にくだる
1862年　1月	坂下門外の変
1862年　8月	生麦事件
1862年	麻疹蔓延
1863年　5月	長州藩、外国船砲撃
1863年　7月	薩英戦争
1863年　8月	八月十八日の政変 天誅組の変
1863年　10月	生野の変
1864年　6月	池田屋事件
1864年　7月	禁門の変
1864年　8月	長州征討（～12月） 四国艦隊、下関砲撃
1865年　4月	長州再征発令
1865年　10月	条約勅許
1866年　1月	薩長連合
1866年　5月	改税約書調印
1866年　6月	長州再征（～8月）
1867年　5月	兵庫開港勅許
1867年　8月	「ええじゃないか」おこる
1867年　10月	大政奉還、討幕密勅
1867年　12月	王政復古の大号令

※網かけは自然災害死史観を加味した史実
※月は陰暦で統一

石井進・五味文彦・笹山晴生・高埜彦
平成16年3月『詳説日本史』山川出版社

自然災害を思考する①

自然災害死史観からみた幕末・明治維新

わが国を襲った歴史上の自然災害を振り返ってみると、あることに気づく。江戸の幕末期（1840～50年代）に、巨大な地震や台風が相次いで発生・襲来し、我々の国土に甚大な被害を与えていることである。

巨大地震、台風相次ぐ

徳川家康江戸入府以後の江戸の事件・風俗・社会事情など広範な記事を年表形式に纏めた『武江年表』によると、利根川が氾濫し江戸一面水浸しになった「弘化3年の大水害」（1846年）に始まり、善光寺本尊の開帳に全国各地から訪れた参詣者が数多く被害にあった翌47年の「善光寺地震」（M7・4、死者8200人）▽小田原が壊滅状態となった1853年の「小田原地震」（M6・7、死者24人）▽翌54年に立て続けに発生した「安政伊賀地震」（M7・25、死者1500人余＝『武江年表』に記述なし）▽「安政東海地震」（M8・4、死者2000～3000人）▽「安政南海地震」（M8・4、死者数千人）▽翌55年の「安政江戸地震」▽翌56年の「安政3年の大風災」と続く、激甚災害の歴史。

「安政江戸地震」は江戸開府以来の大地震で、震源は江戸湾直下。マグニチュード7・0～7・1と言われ、死者7400人、倒壊家屋1万4300戸もの甚大な被害をもたらした。被害は江戸の下町、本所・深川・浅草・下谷・小川町・曲輪内で大きく、地震後30カ所余りから出火、焼失面積は2・2平方㌔㍍に及んだ。特に新吉原では被害が著しく、ここだけで1000人以上の死者・行方不明者が出た。

安政地震

木下直之・吉見俊哉編　平成11年11月『ニュース誕生ーかわら版と新聞錦絵の情報世界ー』東京大学出版会

安政3年　大風災死者10万余名

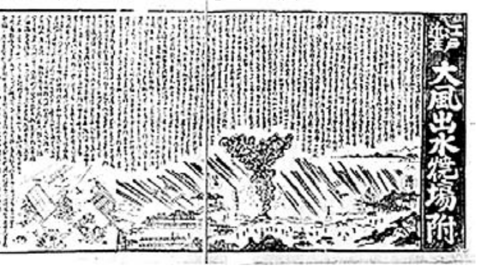
「安政3年の大風災」は猛烈な台風が江戸城のすぐ西を通って江戸一帯を暴風と高潮が襲い、前年の安政江戸地震からようやく立ち上がった江戸の町を破壊し尽くした。

公の大被害としては築地西本願寺の本堂倒壊、高潮によって押し上げられた八百石船による永代橋の破損が挙げられる程度だが、深川・洲崎・本所から品川にかけて高潮で海のようになり、町方家財の流失破損はおびただしかった。暴風雨中に火災が発生したこともあって、この大風災による死者は10万余名とも言われている。

維新前　疫病、麻疹が蔓延する

安政大風災

小林秀雄　昭和63年5月『かわら版物語ー江戸時代マスコミの歴史ー』雄山閣出版



その後、明治維新にかけては疫病の蔓延が著しい。1857年（安政4）にはインフルエンザが流行し、翌58年（安政5）にはコレラ（俗称コロリ）が猛威を振るった。死体が文字通り山積して火葬場が処理しきれず、江戸はパニック状態となった。『武江年表』はコレラによる死者数を「八月朔日より九月末迄、武家市中社寺の男女、この病に終れるもの凡そ二万八千余人、内火葬九千九百余人なりしと云う。実に恐るべきの病也」と記録している。

1862年（文久2）には麻疹が蔓延し、これも『武江年表』によると「七月より別けて盛にして、命を失ふ者幾千人なりや量るべからず。三昧の寺院、去る午年暴瀉病流行の時に倍して、公験を以て日を約し、荼毘の烟とはなしぬ。故に寺院は葬式を行ふにいとまなく、日本橋上には一日棺の渡る事二百に至る日もありしとぞ」という状況であった。

「歴史」変わった直後、大地動く

1846年の大水害から1862年の風疹蔓延まで、わずか十数年の間にこの凄まじい数の死者を伴った自然災害と疫病が頻発したのだ。

高校の歴史教科書で幕末の歴史記述を見ても、こうした自然災害や疫病に関する事項は皆無だ。ペリー来航—日米和親条約—日米修好通商条約—安政の大獄—桜田門外の変—薩英戦争—禁門の変と続き、最後は大政奉還、王政復古の大号令で明治維新となる。

日本史における幕末・維新とは、開国と尊王攘夷運動、そして幕府の滅亡である。だが、これら社会史・政治史と合わせ、大規模地震や甚大な風水害、コレラや麻疹の発生は、幕末・維新に大きな影響を与えたはずである。

安政江戸地震をはじめとする幕末の地震・風水害・疫病の歴史は、250年間戦争が起こらなかった平和な時代（江戸幕府）を崩壊に追い込み、1923年の関東大震災は、大正デモクラシーや大衆文化に彩られた当時の日本を大不況に陥れ、戦争への道に引きずりこんだ。

このように見ると、天変地異は歴史の流れを捻じ曲げるような働きをしているようだ。だとすれば、江戸時代と並び世界的にも例を見ない平和な時代「平安王朝」の終焉は、歴史教科書が示す「武士の台頭」「平氏の専制政治に対する不満」「源平の争乱」だけで説明できるのだろうか？

歴史の流れは、源頼朝の挙兵（1180年）、平清盛の死（翌81年）、源義仲の入京・平氏都落ち（1183年）、一の谷の戦い（翌84年）、屋島の戦い・壇ノ浦の戦い・平氏滅亡（翌85年）、頼朝の奥州平定（1189年）、頼朝の征夷大将軍就任（1192年）と続く。

確かにこれらは、平安時代から鎌倉時代へと大きく変わっていく際の重要な史実である。しかし、よく調べてみると平安王朝末期の1185年、壇ノ浦の戦いで平氏が滅亡した4カ月後、当時の首都・京都直下でマグネチュード7・4の大規模地震が発生していることは偶然だろうか。

「自然災害死史観」でわが国の歴史を再考してみる」。そのような視点が歴史教科書にあっても良いのではないかと思う。

平成22年度

塾生募集中

■ 入塾案内書の請求：最寄りの塾または下記ウェブサイトにご請求下さい。FAXでご請求の方は「大工育成塾　道21係」と明記して下さい。

TEL／FAX
東京塾　03-3504-6604／03-3508-4777
名古屋塾　052-238-5626／052-238-5628
大阪塾　06-6252-6152／06-6252-5201
福岡塾　092-477-5561／092-477-5505

次世代に先達の技を伝えたい。

国家プロジェクト　教室講義と現場修業
大工育成塾　www.daiku.or.jp

一般財団法人　大工育成塾　〒105-0001　東京都港区虎ノ門1－1－21　新虎ノ門実業会館2階

オススメカレー15選

夏といえばカレー。何故か食事時ともなると、スパイスが利いたカレーが無性に食べたくなる。ところ変われば、具もルーもさまざまに変わるカレー。ドライブ中に立ち寄る道の駅の「お勧めカレー」で夏バテを撃退し、この夏を爽快に乗り切ろう！

小見出しはカレーメニュー、所在地、最寄りの道の駅、駅の電話番号の順。価格は税込み。文末のカッコ内は、高速道路ＩＣから道の駅に至る主なルート。

1 ほっき貝カレー　北海道天塩町
問 てしお　☎01632・9・2155

同町は海産物が豊富。駅の「ほっき貝カレー」（750円）は、注文を受けてから新鮮なホッキ貝を調理する。柔らかいほっき貝フライと辛いルーがよくマッチしている。

駅から利尻島をウィンドウに映しながら30分ほど車を走らせると、初山別村内にある日本最北の天文台「しょさんべつ天文台（☎0164・67・2539）」に到着する。（留萌深川道・幌糠ＩＣからＲ232）

2 マルメロカレー　青森県平川市
問 いかりがせき　☎0172・49・5020

同市の特産、バラ科のマルメロを使った「マルメロチキンカレー」（650円）は、ほんのりとした甘みとマルメロ独特の酸味の効いた味わいが特長。地元農家と契約したマルメロで、土産用にレトルトカレー（480円）＝写真＝も販売している。（東北道・碇ヶ関ＩＣからＲ７）

3 ほうれんそうカレー　岩手県八幡平市
問 にしね　☎0195・75・0070

「雨よけほうれんそう」を用いた美しいグリーン色主体のカレーが「ほうれんそうカレー」（750円）＝写真。降雨

による品質劣化を防ぐため簡易ビニールハウス内で栽培された「雨よけほうれんそう」は、1988年の全国農林水産祭で天皇賞を受賞している。

駅は標高2038㍍の岩手山のお膝元にあり、1732年の岩手山噴火でできた「焼走り溶岩流」までは車で約15分。（東北道・西根ＩＣからＲ282）

4 薬膳カレー　福島県西会津町
問 にしあいづ　☎0241・48・1512

同町は新潟県境に位置する会津の西の玄関口で、北には飯豊連峰が連なる。

駅のレストラン「ふるさと薬膳樣（いも）」の「手作り薬膳カレー」（750円）は、夏はトマトやキュウリ、秋はユウガオ、冬は大根、と旬の野菜を用い、牛・豚肉を16種類以上のスパイスで煮込んでいて、食べると体が癒される。駅の直売所では「にしあいづ健康ミネラル野菜」を販売している。（磐越道・西会津ＩＣからＲ49）

5 しゃもカレー　茨城県大子町
問 奥久慈だいご　☎0295・72・6111

八溝山（やみぞさん）のふもとにある茨城県北部の駅。

駅の人気メニュー「しゃもカレーライス」（800円）のルーは、しゃものガラをじっくり煮込んだスープがベースになっている。溶けるまで煮込んだタマネギと角切りのニンジンが、しゃもとマッチしていると評判。

駅周辺は「袋田の滝」や「竜神橋」といった名所があり、観光客が多く訪れる。（常磐道・那珂ＩＣからＲ118）

6 はまぐりカレー　千葉県山武市
問 オライはすぬま　☎0475・80・5020

駅で食べられる「はまぐりカレー」（サラダ・デザート付き800円）はワインで生臭みをとってあり、こくと甘みのある手作りルーと相性がいい。

市内には「野菊の墓」の作者・伊藤左千夫の生家があり、生家に隣接する「山武市歴史民俗資料館（☎0475・82・2842）」には左千夫に関する資料が展示されている。（千葉東金道・山武成東ＩＣから松尾蓮沼線）

7 カレーラーメン　新潟県妙高市
問 あらい　☎0255・70・1021

「越後富士」の異名を持つ妙高山（標高2454㍍）をいただく長野県境に位置する同市。

「ごはん処ミサ」では、牛肉、ニンジン、タマネギとシンプルな具材ながら王道を行く「カレーラーメン」＝写真＝（半玉600円、並800円、大盛900円）が食べられる。定番の「カレーライス」（生野菜と味噌汁付き700円）もある。新潟ラーメン博にも出展している「ミサ」はラーメン好きの間では有名。（上信越道・新井スマートＩＣからＲ18）

8 白えびカレー　富山県射水市
問 カモンパーク新湊　☎0766・83・0111

富山県西部に位置し、新潟・米原を結ぶ交通の要所にある駅。

「富山湾の白い宝石」と称される白えび（体長４～７㌢）を用いたレトルトの「白えびカレー」（578円）＝写真＝と「富山白えびホワイトカレー」（525円）が土産品として好評。

毎年10月１日には新湊曳山まつりが催され、曳山目当てに観光客が訪れる。（北陸道・小杉ＩＣからＲ８）

9 黒米カレー　奈良県五條市
問 吉野路大塔　☎0747・35・0311

雑穀ブームで話題の古代米・黒米を使った「黒米カレー」（サラダ付き800円）は、ほんのり紫色でもっちり食感がいい。県選定の「奈良のうまいもの」創作料理７品の一つで、平日10食・土日祝20食限定。

駅前にある「大塔郷土館（☎0747・35・0085）」では、「カレーにゅうめん定食」（880円）が食べられる。（西名阪道・柏原ＩＣか南阪奈道・葛城ＩＣからＲ24経由Ｒ168）

10 鳥取カレー　鳥取市
問 清流茶屋かわはら　☎0858・85・5331

一人当たりのカレールー消費量が県庁所在地で全国一の同市。「鳥取カレー倶楽部」認定レストランの「かわら亭」が駅にある。「季節の野菜カレー」（780円）、「チキンカレー」（880円）、「カツカレー」（980円）、「ステーキカレー」（1890円）とメニューは豊富。

30分ほど車を走らせて隣接する岩美町の「浦富海岸（うらどめかいがん）、〝山陰の松島〟島めぐり遊覧船（☎0857・73・1212）」乗り場に行けば「イカ墨カレー」（650円）が食べられる。（中国道・作用ＩＣからＲ373経由Ｒ53）

11 岡山フルーツカレー　岡山県美作市
問 彩菜茶屋　☎0868・72・8311

特産の白桃・ニューピオーネ・太秋柿（たいしうがき）の３種類の果物を使ったレトルトカレー（各525円）＝写真＝を販売している。太秋柿は種が少なく果汁が豊富、糖度16～18度の甘さで大玉なのが魅力。

市内には120年前の農家を改築した宿泊施設「能登香の里・小房（☎0868・76・0855）」や、郷土料理体験ができる「愛の村パーク（☎0868・78・0202）」がある。（中国道・美作ＩＣから美作奈義線）

12 菜食薬膳的カレー　島根県飯南町
問 赤来高原　☎0854・76・2007

駅の薬膳レストラン「ローワン」ではタケノコ、ワラビ、ミズナ、ヤマトイモなど旬の地元の野菜を使った「菜食薬膳的カレー」（880円）を提供している。

天然ヤマイモに匹敵するほど粘りの強いヤマトイモを皮ごと練り込み、モチモチした歯ごたえの手作りパンも駅では売られていて、午後には売り切れてしまうほどの人気。

同町は出雲大社がある出雲市の南にあり、特別天然記念物オオサンショウウオの生育地として知られる。（中国道・三次ＩＣからＲ54）

13 きじカレー　高知県いの町
問 木の香　☎088・869・2300

土佐和紙発祥の地として知られる同町。

身がしまり旨みがギュッと凝縮した特産のキジ肉でダシをとり地元産野菜もたっぷりの「きじカレー」（980円）が食べられる。

四国山地の中央部に位置し、山岳観光の拠点となっている駅で、四季折々の眺望が自慢の宿泊温泉施設「木の香温泉」も併設されていてリピーターが多い。（松山道・いよ西条ＩＣからＲ194）

14 サフランカレー　大分県竹田市
問 竹田　☎0974・66・3553

紫色の花が咲き＝写真＝、薬用や染料として古くから重宝されてきたサフラン。同市はそのサフランの生産量が日本一。

「サフランカレー」は甘口が840円、辛口・キーマカレー・ハッシュドビーフは945円（すべてサラダとシャーベットつき）。ライスは白いご飯か黄色いサフランライスか選べる。

市内には「荒城の月」の作曲家・滝廉太郎が12歳から14歳まで暮らした家が「滝廉太郎記念館（☎0974・63・0559）」として残っている。（大分道・大分光吉ＩＣからＲ442）

15 ダチョウカレー　鹿児島県志布志市
問 松山　☎0994・87・3800

「やっちくふるさと村」の愛称で知られ、観光用ダチョウ牧場＝写真＝がある県北東部の駅。

ほどよい辛さの「ダチョウカレー」（サラダつき800円）、

「ダチョウサイコロステーキカレー」（サラダつき1000円）、「ダチョウカレーそば・うどん」（サラダつき880円）はクセがなく食べやすい。

「やっちく」とは「やっていこう」の意味の方言「やっちくい」からつくった造語。駅では11月中旬と４月上旬の年２回、「やっちくふるさとまつり」が開かれる。（都城志布志道・松山ＩＣから飯野松山都城線）

橋がつなぐ　みんなの未来
社団法人　日本橋梁建設協会
http://www.jasbc.or.jp/

あなたの「気になる橋」をお寄せください。

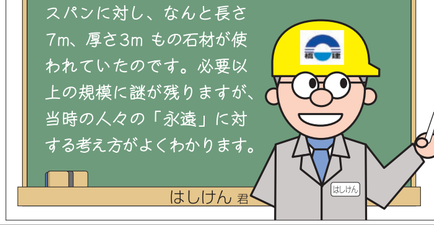
読者の皆さまの気になる橋をご紹介ください。ご当地自慢の橋、その橋にまつわるエピソード、橋の疑問などなど、橋にまつわる事なら大歓迎です。

宛先
〒105-0001
東京都港区虎ノ門4-1-1虎ノ門パストラル内
NPO人と道研究会
「橋がつなぐ みんなの未来」係

橋のコラム

① 橋のはじまり

昔に造られた桁橋の現存する例としては、イギリスのデボン州ポストブリッジ近くの東ダート川に架かる花崗岩の石橋や、同じサマセット州のターステップと呼ばれる中世の石橋にみられます。また証明できる限り最も古い石橋はエジプトに残され、その一例が紀元前約2500年前のギゼーのピラミッド地帯の石橋で、2m のスパンに対し、なんと長さ7m、厚さ3m もの石材が使われていたのです。必要以上の規模に謎が残りますが、当時の人々の「永遠」に対する考え方がよくわかります。



はしけん 君

橋がつなぐ みんなの未来

Bridges bring our brighter future. vol.7

なるほど！橋の構造シリーズ① 桁橋【けたはし】

「向こう岸へ…」そう思った私たちの祖先は、行く手をはばむ障害物を越えるために川に石を投げ込み、あるいは丸太や綱を渡したのでしょう。こうした「橋」も現在では3,000メートルの隔たりを越えようとしています。「橋がつなぐみんなの未来」は、今号から6回にわたり構造別に橋を紹介していきます。

構造別・橋の種類

橋の種類は、その用途や材料で分類されるほか、その構造で、桁橋、**アーチ橋**、**トラス橋**、**斜張橋**、**吊橋**など、に分類することができます。

もっとも単純なものは桁橋で、原始的な方法では丸太を架け渡したり、石材を敷き渡すだけの構造の橋です。

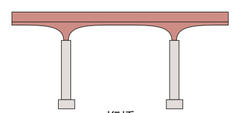
アーチ橋は、非常に安定性が高く、中世に造られた石造アーチが今でも数多く残されています。

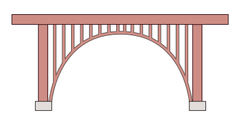
三角形を組み合わせたトラス橋は、19世紀中頃以降、道路や鉄道の建設とともに世界中で架設されました。

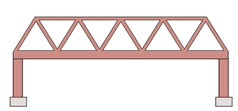
斜張橋は構造が合理的であり、ケーブルや塔、桁などの構成要素によるその外観が直線的なことから、20世紀後半から増加しています。

吊橋は、橋の中でもっとも長いスパンを越えることができる形式で、現在イタリアで3,000mを越える計画も進行しています。

主な橋の種類


桁橋


アーチ橋


トラス橋

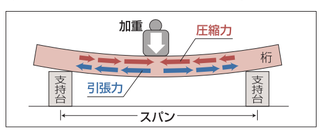
斜張橋

吊橋

どれだけスパンを長くできるか？

桁橋は、こちら側と向こう側に二つの支持台を設置し、その間に「桁」を置くという単純な構造のため、私たち人類がつくった初めての橋は桁橋であるといわれています。現在では、鋼やコンクリート、これらを組み合わせた桁を橋脚が支えています。現在世界最大のスパンを持つのは1973年に完成したブラジルのコスタエルバ橋で300mのスパンを誇っています。

現存する古い石造の桁橋のスパンは2～3mにすぎません。桁橋に限らず、どれだけスパンを長くできるのか。そのために多くの土木技術者が数世紀にわたって研究を重ね、また崩落や落橋に学びながら橋梁技術は進歩してきたのです。



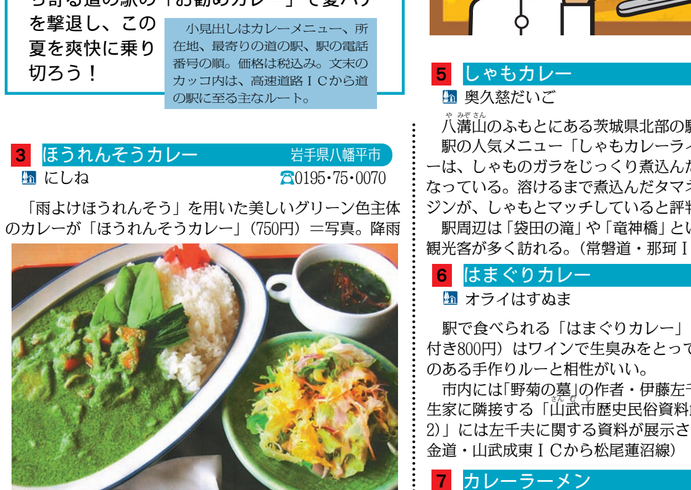
自重ならびに加重により、桁には「たわみ」が生じ、上部に圧縮力が、下部には引張力が生じる。

材料と技術が橋を進化させた

橋の材料としては木、石、鉄、コンクリートなどがあります。木は加工が簡単な反面耐久性に劣り、石材は丈夫ですが引張力に劣る欠点を持っています。コンクリートも石と同じ性質ですが鉄筋を埋め込んだ鉄筋コンクリートや鋼ワイヤーを組み合わせたプレストレス・コンクリートが開発され、主流となっています。

一方、鋼は圧縮と引張りに対して強く、強度も数倍から数十倍も大きいことから桁の材料として最も広く利用されています。

一般にコンクリートや鋼の桁の断面はＩ型や箱形で、川崎・木更津を結ぶ東京湾アクアラインの橋梁部や、日本最大の250mのスパンを持つ大阪のなみはや大橋は箱桁型を採用しています。



桁橋として日本最大の250m のスパンを持つ大阪のなみはや大橋

【クラッパー橋】イギリス南西部のダートムーア国立公園内の小さな村ポストブリッジにある中世の石橋。今でも実際に渡ることができます。

国土学事始め

大石久和
国土技術研究センター理事長

ベルリンの壁崩壊からわずか2年後の1991年にベルリンでの会議に出席した際、休日を利用してレンタカーでドレスデンに出かけてみました。友人は留学時代に左ハンドルの経験があり、彼が運転、私がナビというわけです。

壁崩壊の直後ですから、あちこちにまだ旧東ドイツの雰囲気が残っていました。印象的だったのは、われわれのワーゲンとすれ違うトラバントでした。車体の一部に紙の集合材を使ったと言われ、混合油を用いるツーサイクルエンジンのスピードも出ない小さな車に、大きなドイツ人が体をすくめるようにして乗っていました。

旧東ドイツから学ぶ

旧時代にはこの車でも10年待ちと言われていましたから、乗っていたドイツ人は共産党の幹部だったのだろうと思いながら眺めたものです。あの優秀なドイツ人でも制度を間違うとこんなことになるのかと、窮屈な姿勢を気の毒に思い、感慨深いものがありました。

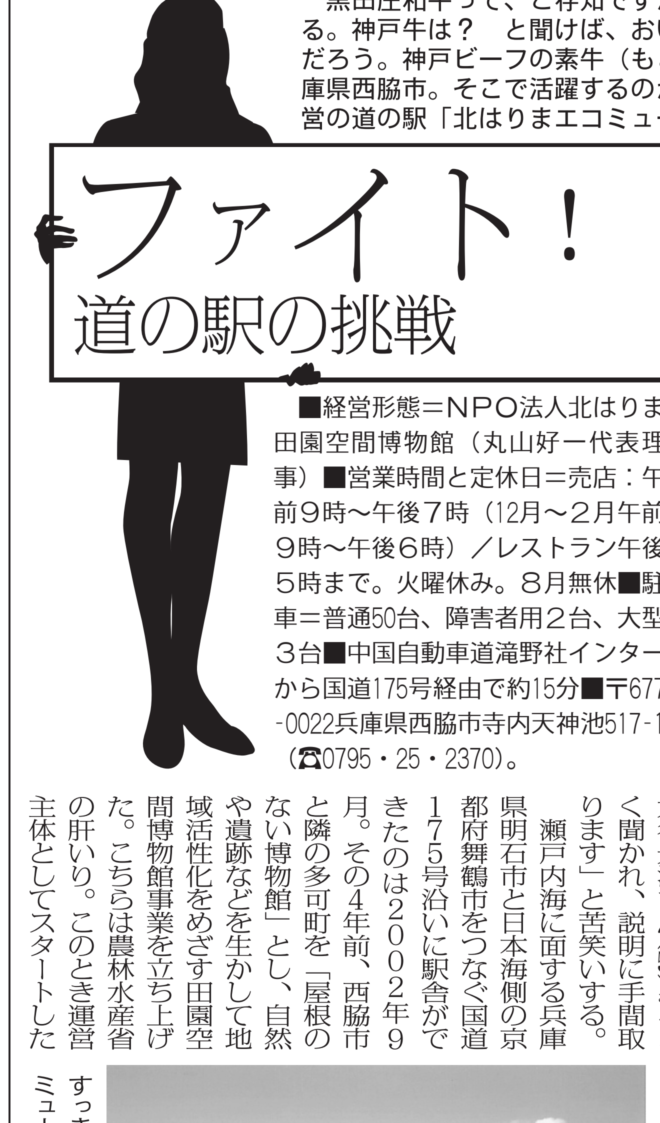
実は、そのドライブでもっとも驚いたのは、ひび割れだらけのアウトバーンでした。西ドイツの完全な路面に比べて、ヒトラー時代そのままのコンクリート舗装が網目のようにひび割れを起こし、その隙間をアスファルトで充填していたのです。これでは高速で走れるわけがありません。

社会主義体制は、インフラを見事に無視していたのだと分かりました。

高速で走れないことからくる不利益はみんなで少しずつ共有しますから、どれだけの損失を被っているのか、なかなか分かりません。だから放置するというのが社会主義の東で起こり、それに対し資本主義の西では路面は完璧に管理され、ネットワークも年々充実していったのとの違いは、実に奇妙な印象でした。

旧東ドイツのアウトバーンに唯一ピカピカの新品がありました。それは路側に設置した非常電話でした。新生ドイツは、非常電話もないアウトバーンは放置できなかったのでしょう。わずか2年の間に一挙に整備したのでした。しかし、旧東ドイツの国民は不幸なことに、基本的な安全装置を欠く道路利用を余儀なくされていたのです。

われわれも旧東ドイツのようにインフラ欠如の不利益を皆で耐えるのではなく、それを改善して生活をよくしていく積極的な姿勢を持ちたいものだとつくづく思います。



黒田庄和牛って、ご存知ですか。ウ～ン。大方は首をひねる。神戸牛は？　と聞けば、おいしさに、つい身を乗り出すだろう。神戸ビーフの素牛（もとうし）産地のひとつが、兵庫県西脇市。そこで活躍するのが、全国でも珍しいNPO運営の道の駅「北はりまエコミュージアム」だ。

道の駅「北はりまエコミュージアム」
「子午線」の街に踊るイメソン

■経営形態＝NPO法人北はりま田園空間博物館（丸山好一代表理事）■営業時間と定休日＝売店：午前9時～午後7時（12月～2月午前9時～午後6時）／レストラン午後5時まで。火曜休み。8月無休■駐車＝普通50台、障害者用2台、大型3台■中国自動車道滝野社インターから国道175号経由で約15分■〒677-0022兵庫県西脇市寺内天神池517-1（☎0795・25・2370）。

播州織で知られる西脇市は中国山地に近い。東経135度（子午線）と北緯35度の交差点にあり、自称「日本のへそ」。それにしても、およそ道の駅らしくないネーミングである。脱サラ駅長の大谷光治さん(57)も「よく聞かれ、説明に手間取ります」と苦笑いする。

瀬戸内海に面する兵庫県明石市と日本海側の京都府舞鶴市をつなぐ国道175号沿いに駅舎ができたのは2002年9月。その4年前、西脇市と隣の多可町を「屋根のない博物館」とし、自然や遺跡などを生かして地域活性化をめざす田園空間博物館事業を立ち上げた。こちらは農林水産省の肝いり。このとき運営主体としてスタートしたNPO法人「北はりま田園空間博物館」が、やがて市費約3億5000万円を投じ、天神池の一部を埋めて建つことになる道の駅の経営も任された、という次第だ。

すっきりした外観の「北はりまエコミュージアム」。手前が天神池。

神戸牛のルーツでコロッケ人気

そのせいで、駅の運営も市民活動色が強い。

♪でんくるくーん
　こんにちは
♪たのしいいちにち
　げんきよく

特産品売り場やレストランと2棟に分かれた約800平方㍍の駅に入ると、マスコットキャラクター「でんくる」と、駅ソング「でんくる君」の明るくテンポのよいメロディーが迎えてくれる。約120人いるNPOの市民メンバーのひとりが作った曲だ。自前の歌を持つ駅もまた少ない。

情報コーナーには昼間、会員ボランティアが常駐し、「鳥取県へはこのルートで」など道案内。田園空間博物館に約200も散らばるサテライト（名所・旧跡）の観光地紹介もぬかりない。神戸（三宮）発着でサテライト巡りと農業体験ツアーを年8回も企画するほか、京阪神で都市と農村のネットワークづくりをするNPO法人「食と農の研究所」と協働で毎月、神戸市灘区の商店街で北播磨産の米や野菜などを出張販売するなど意欲的だ。

大阪、神戸、姫路などから車で1時間もあれば着くだけに、昨年度は28万人が訪れた。来年4月には200万人達成を見込む。播州織の帽子・エプロン、地元産の金ごま、キクイモ、巻き寿司などが人気だ。レストランでは、黒田庄牛のコロッケも定評がある。

大谷さんは明石市生まれ。大学を出て勤めたアルミ製品メーカーの西脇工場に赴任したのがきっかけで第2のふるさとに。「超高齢社会は目の前。でも、若い人が残りません。仕事がないから。特産品の創造や地域文化の見直しで交流人口を増やし、若者も集まる、高齢者が元気になり、住みやすい地域にしていきたい」。地区のまちづくり協議会事務局長も兼ねる駅長の夢である。

なるほどブリッジ ⑥

九重夢大吊橋
夢を叶えた天空の散歩道

九州の屋根・九重連山の鳴子川渓谷に架かる九重夢大吊橋（大分県九重町）は観光吊橋である。谷底からの高さ173㍍、長さ390㍍、幅1・5㍍の吊り橋は歩行者専用としては日本一の規模である。

同町には長者原、宝泉寺など10余りの野趣あふれる温泉があり、新緑、ミヤマキリシマ、紅葉、スキーなど四季を通して自然が一杯だが、観光の目玉がなかった。国県の補助なしで挑戦したのがこの観光吊橋、工費20億円の冒険だった。

完成したのは2006(平成18)年、地元が年間の利用者30万人を見込んだ事業、ふたを開けてみたら開通後5カ月余りで100万人を突破、今年7月現在の利用者は464万人を記録している。

橋上から九酔渓、鳴子川渓谷、日本の滝百選の震動の滝などを眺めながら往復13分の天空の散歩道が楽しめる。一日1万8000人が集まったこともあり、春秋の週末には行列ができ、往復に30分はかかる。

夢大吊橋が出会いの場だった新婚カップルが「結婚記念渡り初め」をしたこともある。

第23号読者アンケート結果：『あなたのふるさとについて』②

前号に続き、第23号でも「あなたのふるさとについて」お聞きしましたが、今回は**「愛する故郷が活性化し、もっと魅力を増すためにやること」**について、皆さんから寄せられた意見をご紹介します。

☆ありのままの過疎化をアピール・・・・・・
実際、私の故郷も過疎化で、なんとか活性化しようと頑張っています。
ありのままの過疎化を、こんなのんびりできることがあるんだとアピールしてもいいと思います。何も背伸びすることはなくても、ありのままを感じてみたいと思う方がたくさんいると思います。(栃木県・女性・29歳・主婦)

☆地元の小中学生の意見を・・・・・・
大人の意見ばかりでなく、地元の小中学生にも意見を聞き、今後どのようにしたら良いか考える。小さいうちから地元に目を向けさせる機会を作っていくと良い。
(岐阜県・女性・35歳・主婦)

☆道の駅を全国平均的に・・・・・・
道の駅が多い県と少ない県があるので、全国に平均的に作れば観光客も来る。
(愛知県・女性・37歳・会社員)

☆商店街と大手スーパーのコラボ・・・・・・
さびれかけている商店街と大手スーパーのコラボ。具体的には大手スーパーの中にアンテナショップを設け、昔ながらの商店自慢の一品を販売する。(愛媛県・男性・44歳・会社員)

☆他の地域との違い・・・・・・
何が他の地域と違うか、良い物（事）、悪い物（事）、他をよく見て考えることが大切かな、と思います。(栃木県・女性・49歳・保育士)

☆2-3日楽しめるエリアを・・・・・・
城下町、農村を古い形で再建して、歩いたり、自転車で1-2日楽しめるエリアを作る。 (三重県・男性・55歳・自営業)

☆情報発信源はたくさん・・・・・・
現在、情報発信源がたくさんあります。地域の良さやイベント、お祭等を沢山盛り込んで観光客を集めるといいですね。 (宮城県・女性・57歳・会社員)

☆住民は一人ひとり自覚を持って・・・・・・
行政にばかり頼らないで、住民一人一人が自覚を持って住みやすい町にする努力が必要だと思う。(北海道・女性・61歳・主婦)

☆地域の本当の姿を捉えた振興策を・・・・・・
地域振興策イコール観光対策でなく、もっと地域の本当の姿と現状と捉えた振興策を進め、その結果　観光客が増大するというような気の長い取り組みが必要と思います。(岐阜県・男性・63歳・無職)

☆老人対策ばかりでなく・・・・・・
私も立派な老人ですが、老人対策ばかりでなく若者が定着できる、働く場を完備されたい。 (島根県・男性・70歳・無職)

話題の道の駅

東京には空がない、と言った詩人・彫刻家、高村光太郎の妻智恵子（1886～1938）。その智恵子の古里と生家が近くにあることから「智恵子の里」という名を添えている。

福島市と郡山市とのほぼ中間にあたる二本松市にあり、ガソリンスタンドや24時間営業のコンビニまで備えた高速道路サービスエリア並みの質の高いサービスが売りだ。

道の駅「安達」智恵子の里

光太郎は詩集「智恵子抄」の中の一編「あどけない話」でこうも詠んだ。「阿多多羅（あたたら）の山の上に／毎日出ている青い空が／智恵子のほんとの空だという」。この句のように、約3万平方㍍のゆったりした敷地の駐車場からは安達太良の山容が一望できる。弓状の形をした本体建物は天井近くに大きな窓を切ってあり、陽光がたっぷり降り注ぐ。

特に力を入れているのがトイレ施設の充実。「おもてなしトイレ」と名づけ、清潔と快適さに人一倍気を遣っている。道の駅相談役の坂本嘉子夫（かねお）さんは「訪れる人の80%がトイレを利用します。トイレ施設の質、量とも日本一クラスだと自負しています」と話す。

智恵子の言う「ほんとの空」の下、採れたての二本松自慢の農産物が「やさい家　駅菜都（えきさいと）」で直売されている。地元の旬な野菜、果物、生花、漬物などが新鮮なうち、すべて生産者名入りの責任をもって商われる。産直品を無添加で加工した品も販売され、特に人気が高いのは手作りの油揚げ4～5枚1袋（200㌘）195円（税込み）、ユニークなのが「あわまんじゅう」。これは福島県南西部の会津柳津（やないづ）地方の伝統銘菓で、今から180年ほど前、柳津が相次いで天変地異に襲われ困り果てた住民が「もうこれ以上、災難にアワナイように」と願を込めてお寺に奉納したもの。地元老舗の岩井屋がここ「安達」でも製造販売を行い、まんじゅうを蒸す湯気がいつも本体建物から立ち昇っている。1個税込み80円。

二本松の旧安達町上川崎地区は1000年余の歴史を誇る和紙の産地で有名。これを現代に伝えるため建物内には和紙伝承館が設けられ、紙すきの体験や、和紙を素材にしたしおり、うちわなどの工芸品作り体験を随時楽しめる。

◆道の駅「あだち」ちえこのさと　福島県二本松市下川崎33−1　▽営業時間：駅菜都9時～18時（岩井屋だけ～17時）、レストラン10時～19時か20時、軽食コーナー7時～20時、和紙伝承館9時～17時、ガソリンスタンド7時～21時▽休業日1月1日のみ　☎0243−61−3100

こんにちは

道の駅むなかた
山﨑　宏幸館長（52）
＝福岡県宗像市江口1172
☎0940-62-2715

道の駅「むなかた」は2008年4月、九州・沖縄地区で記念すべき100番目の道の駅としてオープンした。九州自動車道の若宮インター、古賀インターのどちらからでも車で30分。福岡市と北九州市を結ぶ海岸線の国道495号沿いにあり、白砂青松百選に選ばれた樹齢200年以上の黒松並木が5㌔続く「さつき松原」や、小説「無法松の一生」に描かれた玄界灘の広がりを一望できる。

「古事記」「日本書紀」に登場し、交通安全の神様として有名な「宗像大社」のほか、世界遺産登録に向けて地域全体で取り組んでいる「宗像・沖ノ島と関連遺産群」、弘法大師・空海が開基した古刹「鎮国寺」は、それぞれ車で5分圏内にあり、歴史・文化も楽しめる。

玄界灘の鮮魚に果物、野菜も

「一押しは、やはり大陸棚と対馬海流の流れによって世界有数の漁場となっている玄界灘の荒波にもまれた活きのいい鮮魚ですね。近隣には福岡県内屈指の漁獲高を誇る鐘崎漁港をはじめ神湊、大島、地島の漁港があり、物産直売所では毎日鮮度バツグンの魚介類を市場価格の1～2割安で販売しています」と、笑顔の素敵な山﨑館長は胸を張る。

実際、物産直売所「みあれ玄海」の売場面積の3分の1程度を水産物が占め、加工コーナーでは3枚おろしの実演を行い、魚のおいしい食べ方も伝授してくれる。宗像市商工会が認定した特産品ブランド「季良里（きらり）」コーナーも品揃えがあり、併設のレストランでは「玄海茶漬け」（600円）が人気メニューだ。

夏場は透明度のある砂浜で海水浴が楽しめ、旬のヤリイカ、サザエ、キス、イサキといった「海の幸」、枝豆、モモ、スイカ、レタス、ナスといった「山の幸」が購入できる。

また10月1日には宗像大社の秋の大祭で、約200隻の漁船が大島港から神湊まで海上パレードして圧巻な「みあれ祭り」が見ものだ。

施設の敷地面積は1万3691平方㍍。約200台分の駐車場が整っており、館内中央と休憩施設内の2ヵ所に情報提供コーナーがある。特に館内中央のコーナーでは女性スタッフの案内による観光情報が受けられる。

山﨑館長は「ここでは道路情報提供施設をはじめ、観光情報発信のアンテナショップとして九州や全国に情報発信しています。地元宗像の『海の幸』『山の幸』にこだわった道の駅『むなかた』に是非ともお立ち寄りを」と呼びかけている。

「人と道」を考えるアンケート
ご意見をお寄せください！

道21世紀新聞では、毎号「人と道」に関する読者のご意見を募集し、人と道のあり方を共に考えるコーナーを設けています。

第24号は『道の駅の情報発信に関するアンケート』を実施します。お寄せいただいたご意見は、道21世紀新聞でご報告させていただくほか、行政や「道の駅」関連諸団体にも提供し、今後の「道の駅」ならびに近隣地域活性化に供する資料として活用いただくことを働きかけます。

ご回答はすべて統計的に処理し、結果のみを公表し、個人を特定できるデータを外部に開示することは一切いたしませんので、どしどし遠慮ないご意見をお寄せください。

なお、今回のアンケートはホームページからもご回答いただけます。このアンケート回答者の中から抽選で30名様に記念品を贈ります。

「道の駅の情報」についてのアンケート

Q1．「道の駅」では、色々な情報を発信していますが、あなたはどのような情報を利用していますか？（いくつでも）
①道路・交通情報　②周辺地域の情報　③周辺地図
④特産品等の情報　⑤災害等の情報　⑥医療機関の情報
⑦天気情報　⑧近隣の道の駅情報　⑨イベント情報
⑩その他（　　　）

Q2．最もよく利用しているのはどのような情報ですか？（一つだけ）
①道路・交通情報　②周辺地域の情報　③周辺地図
④特産品等の情報　⑤災害等の情報　⑥医療機関の情報
⑦天気情報　⑧近隣の道の駅情報　⑨イベント情報
⑩その他（　　　）

Q3．今後、更に充実させて欲しいと思うのは、どのような情報ですか？
①道路・交通情報　②周辺地域の情報　③周辺地図
④特産品等の情報　⑤災害等の情報　⑥医療機関の情報
⑦天気情報　⑧近隣の道の駅情報　⑨イベント情報
⑩その他（　　　）

Q4．あなたは道の駅でどのようにして情報を得ていますか？
①駅長・スタッフや案内人から　②案内板・掲示板等
③検索できる情報端末　④TV・ビデオ放映
⑤パンフレット等の無料印刷物　⑥新聞等無料の出版物
⑦展示物　⑧地元の利用者から　⑨その他（　　　）

Q5．今後、充実させて欲しいものはどれですか？
①駅長・スタッフなど案内人　②案内板・掲示板等
③検索できる情報端末　④TV・ビデオ放映
⑤パンフレット等の無料印刷物　⑥新聞等無料の出版物
⑦展示物　⑧地元の人たちとの交流・情報交換の場
⑨その他（　　　）

Q6．道の駅が行っている情報発信について、ご希望やご意見などお気づきになったことがありましたら、どのようなことでも結構ですのでご記入ください。
（　　　）

Q7．この新聞はどこの道の駅で入手しましたか？

ホームページ（http://www.route-press21st.jp）

応募方法	ご回答は回答用紙に記入し、枠に沿って切り抜き、はがき等に貼付し投函してください。ホームページからも回答できます。
締切日	平成21年8月31日
送付先	〒105 - 0001　東京都港区虎ノ門4 - 1 - 1　虎ノ門パストラル内 NPO法人　人と道研究会「第24号読者アンケート係」宛

第24号『道の駅の情報発信に関するアンケート』回答用紙

Q1：①　②　③　④　⑤　⑥　⑦　⑧　⑨
⑩その他（　　　）
Q2：①　②　③　④　⑤　⑥　⑦　⑧　⑨
⑩その他（　　　）
Q3：①　②　③　④　⑤　⑥　⑦　⑧　⑨
⑩その他（　　　）
Q4：①　②　③　④　⑤　⑥　⑦　⑧
⑨その他（　　　）
Q5：①　②　③　④　⑤　⑥　⑦　⑧
⑨その他（　　　）
Q6：（　　　）
Q7：a）　　県　b）（駅名）
お名前：　　（フリガナ：　　）
郵便番号：〒
ご住所：
お電話番号：　（　）
性　別：男・女　年齢：　歳　職業：
通信欄（その他ご意見等がありましたらご記入下さい）

「田舎時間」に溶け込んで

農家民宿 いちょうの樹
高知県梼原町
上田 知子さん

「いちょうの樹」の前で上田夫妻

おじいちゃんは昔遊び おかあさんは料理…. 暮らし体験伝える

四国・高知県の清流四万十川。源流域にある梼原（ゆすはら）町は人情豊かで、水や空気が抜群に綺麗である。豊かな自然の恵みを活かし、自家栽培の野菜や山菜、きのこ、川魚などを家族の温かさとともに提供したいと、上田さん一家が9年前に開業した。

評判料理「ナスのたたき」
（「土佐のまんまる」HP）

暮らしと一体の体験は多彩だ。山暮らし達人のおじいちゃんは昔遊び、おばあちゃんは野菜作り、おとうさん（和弘さん＝52＝）は山仕事、おかあさん（知子さん＝51＝）と娘さんは料理……みんなで日常の仕事をこなしながら、宿泊客への気配りを忘れない。

宿泊客は、ありのままの暮らしに溶け込み「田舎時間」を満喫する。宿泊した5歳の子が、「おじいちゃんを連れて帰りたい」と言い出し、大泣きして帰ったというエピソードが、この宿の魅力を端的に伝える。

小ナスのタタキ、シイタケのマヨネーズ焼き、ぜんまいの煮物にアメゴの塩焼きと、人気メニューは、素材の新鮮さを活かす知子さんならでは。これに、ミョウガの新芽の炭火焼や、宿泊客がおじいちゃんの指導で釣り上げた川魚のてんぷらなど、季節折々のサブメニューが付く。

小ナスのタタキのドレッシングは好評で、町の主要農産物として瓶詰めで商品化されている。

知子さんは、「こうち体験ツーリズムネットワーク」で連携している農家民宿や農家レストランなど、旅の行程や見所の相談に応じてくれるナビゲーターでもある。

宿の名の由来は、家の前にある大いちょう＝写真左。火災の時に、この木が隣の倉を守ったという。「乳いちょう」とも呼ばれ、この木の"お乳"を授かれば、次の日から母乳がたくさん出るという。お礼に小さな樽にお神酒を入れて木に吊るすという習わしもある。

今でも授かりを願う母親が訪れるそうだ。命を繋ぐグリーン・ツーリズムの象徴的な宿である。

◆　◆

〒785－0612 高知県高岡郡梼原町川西路1921
☎0889・65・0418
URL http://www.yusuhara.com/ichou/

（NPO法人 日本グリーンツーリズム・ネットワークセンター 代表理事 青木辰司）

ハロハロ 15

21世紀のインフラ

国土交通省技監　谷口 博昭

インフラは暮らしを支える基盤です。今日の経済社会の実現には、インフラを造る建設技術の発達が大きな役割を果たしてきました。技術は時代とともに進歩します。近代工事の走りといえる荒川放水路の工事では大型機械が投入され、青函トンネルでは先進ボーリング方式の新技術が導入されました。

道路では、潮流が激しく水深も深い海峡に世界最大のつり橋を架けた明石海峡大橋の技術や、東京湾アクアラインの延長10キロメートルにも及ぶシールド技術などによって、暮らしや産業基盤の高度化が図られました。世界に冠たる橋梁、ダム、トンネル技術も、新技術の開発や大型化などによって不可能を可能にしてきました。そこに今日のわが国があるのです。

今のわが国の社会資本をみると、新世紀のインフラとしては十分だとは思いません。新しい世紀の新しいインフラが求められ、産業発展やグローバリゼーションが急激に進む中では、生活基盤、産業発展基盤としては弱いと思います。

規格の高い道路は国家の骨格ですから、国の競争力ということも考えて、どういう国を作っていくのかという判断があっていいのではないでしょうか。費用対効果だけではなく、国のかたちを考えたしっかりした議論が必要だと考えます。

今まで整備してきた社会基盤は、そろそろ更新時期を迎えています。今あるものを手直しし、単に維持していくというだけではいけません。これまでも、技術の発展を支えとして、より良いモノに作り変えてきたのが建設の歴史です。

例えば、首都高速も更新時期を迎えています。首都高速の日本橋では、単に作り変えるのではなく、都市再生、河川再生と合わせた更新が検討されています。

将来を明るいものにしていくことを考えつつ、ダイナミックでクリエイティブな、新世紀にふさわしいインフラのあり方を探りたいと思っています。

ナガノトマト Nagano
信州の匠たちが作り上げた逸品。
とろ～り 野菜と果実
上高地五千尺ホテル 荷屋総料理長 監修
「品質第一」「お客様最優先」を理念に持つ、信州を拠点にしている企業が集まって始まった共同開発プロジェクトです。
【と・か・す ＝ トマト・寒天・酢】
ナガノトマト《信州産トマト》　伊那食品工業《寒 天》　内堀醸造《信州産りんごの酢》
上高地五千尺ホテル 荷屋総料理長監修 とろ～り 野菜と果実 かんてんとフルーツ酢入り 野菜・果実混合飲料
500セット限定販売!! 数に限りがあります。
ルートプレス21st. 特別限定セット!
とろ～り 野菜と果実 1ケース（24本）
プラス
●信州生まれのトマトケチャップ 愛果（まなか）使用。さわやかな甘味と旨味が楽しめます。
●国産つぶ野菜入り信州生まれのケチャップ 愛果（まなか）使用。みじん切り野菜がたっぷり。
●特選 なめ茸茶漬180g 40余年の伝統と世界に認められた品質。
●特選 なめ茸 うす塩味180g 伝統のおいしさのままに30%減塩。
各1本づつ（4種類）
とろ～り野菜と果実 1ケース（24本）＋各1本（4種類） 6,000円（税込）
FreeDial 0120-58-1058
受付時間 9:00～17:00［土日祝祭日弊社休業日を除く］
FAX 0120-57-1587 FAXは24時間、ご注文を承ります。
締め切り：8月31日（月）まで
支払い方法 代引きのみ　送料・代金引き換え手数料 無料
●基本的にはお申込み日から1週間前後での配送となります。
●返品、交換は商品到着後1週間以内にお願いします。
※沖縄県への発送には、別途800円（税込）の送料がお客様負担となります。※万一商品に不都合な点がございましたら、責任をもってお取り替えさせていただきます。※尚、不良品や品違いの場合は、送料は弊社負担とさせていただきますが、お客様のご都合による返品・交換については、返送料がお客様負担となります。
■お客様の個人情報について
お客様の個人情報は本サービスの提供を目的とし、弊社にて適切に管理させて頂きます。お客様の個人情報をお客様の同意無しに業務委託先以外の第三者に開示・提供することはありません。（法令などにより開示を求められた場合を除く。）
【個人情報に関するお問い合わせ窓口】TEL:0263-58-2288
［土、日、祝日、当社の指定休日（年末年始・旧盆）を除く 9:00～17:00］
株式会社 ナガノトマト 人事総務部 個人情報受付窓口係
株式会社 ナガノトマト
〒399-1131 長野県松本市今井中道6716-2　http://www.naganotomato.jp

農林漁家民宿 おかあさん100選 紹介シリーズ

グリーンツーリズム

のーんびり農村ホリデー

ファームインつっちゃんと優子の牧場のへや
北海道新得町
湯浅　優子さん

「おかあさん」優子さん

牧場に囲まれる「ファームインつっちゃん」

どこまでも続く大地北海道。そのど真ん中、上川郡新得町に、素敵なペンション風のファームイン「つっちゃんと優子の牧場のへや」がある。

北海道は日本で最初に農家民宿を導入し、「ファームイン」という名称で親しまれてきたが、ここはその"さきがけ"である。

ご主人「つっちゃん」こと湯浅健さん（47）は酪農家だ。息子さんと2人で乳牛80頭を飼育、「個性豊かな仲間たち」（馬1頭、ヤギ3頭、ニワトリ10羽、犬2匹、猫10匹）も育てている。

牧場で家族客が乳しぼりを見学

十勝の自然満喫
ご主人らが乳牛80頭飼育
安心・新鮮にこだわる

自家製野菜をたっぷり使った食事、しぼりたて牛乳、自家製の卵で作ったアイスクリームや焼きたてパンでのおもてなしは、北海道ならではだ。

十勝の自然を思いっきり満喫してもらおうと、自宅の一部を改装した1日1組だけのゆったりしたファームイン。何日でものーんびりと農村ホリデーを楽しんでもらえるように、キッチン、バス、トイレ付きの独立したスペースを備えている。

おかあさんの優子さん（51）はもちろん、一家は自家菜園で無農薬・化学肥料不使用の食材を育て、安心、安全、新鮮、おいしさにこだわる。地元食材、地域の郷土料理、北海道の特産物の美味しさを伝え、地域の魅力をおすそ分けする。

農村の普通の暮らしの価値を伝え、地域の文化を大切に活かす。そこに地域の人たちとのふれあいを大事にする夫妻の思いの深さを感じる。

優子さんは、地域の農村景観の魅力を伝えるため、NPO「十勝グランドワークトラスト」へ参加するほか、「北海道食育コーディネーター」として食育活動に関わり、FM北海道のパーソナリティとして、グリーンツーリズムとスローフードを発信する。

穏やかな表情の優子さんは確たる信念を秘めており、常に地元に開かれた民宿経営を自覚する。まさに模範的な「おかあさん」の一人である。

「空をぼんやりと眺める。牛をぼんやりと眺める。そんな贅沢ができる小さな宿」。こんな表現がぴったりの、自分探しにうってつけのお勧めスポットだ。

滋養たっぷり長芋グラタン
（「寿司屋のおかみさん小話」ブログ）

◆　◆

〒081－0035 北海道上川郡新得町上佐幌西1線87番地
☎0156・65・3548
URL http://shintoku.org/details/tucchan-yuko.html

ナガノトマト Nagano
このおいしさはこだわりからできている。
信州の契約農家で栽培。自然の恵みをいっぱいうけた愛果（まなか）だけを使用。
数に限りがあります
私たちが真心込めて育てています。
さらっとした口当たりでとっても飲みやすい。
健康に気づかう方へ　野菜不足の方へ　美しくなりたい方へ　オススメ!!
ルートプレス21st. 限定セット
愛果（まなか） リコピン豊富!
長野県産契約栽培トマト"愛果（まなか）"100%使用
信州の契約農家の方々と愛情込めて大切に育てました。トマト本来の甘味と旨味がぎゅっとつまったナガノトマト独自ブランドトマト"愛果（まなか）"を100%使用しています。
トマト本来の味そのままにお届け
"愛果（まなか）"を100%使用することで、トマトそのものの味わいが楽しめます。
味の特徴
旨みが強く味わい深い　酸っぱくなくて飲みやすい　生トマトのような新鮮な香り
2ケースセット 7,000円（税込）
信州生まれの おいしいトマト 食塩無添加 190g 30缶
トマト本来の甘味と旨味がぎゅっとつまったナガノトマト独自ブランドトマト"愛果（まなか）"を100%使用しました。
信州生まれの あじわい野菜 190g 30缶
"愛果（まなか）"をふんだんに使用し、信州の自然が育んだ味わい深い7種類の野菜をミックス。
プラス
今だけプレゼント!! 各1本づつ計2本
信州生まれのトマトケチャップ 愛果（まなか）100%使用。さわやかな甘味と旨味が楽しめます。
国産つぶ野菜入り信州生まれのケチャップ 愛果（まなか）100%使用。みじん切り野菜がたっぷり。
FreeDial 0120-58-1058
受付時間 9:00～17:00 ※土・日・祝祭日・弊社休業日を除く。
FAX 0120-57-1587 FAXは24時間、ご注文を承ります。
締め切り:8月31日（月）まで
支払い方法 代引きのみ　送料・代金引き換え手数料 無料
※沖縄県への発送には、別途800円（税込）の送料がお客様負担となります。
●基本的にはお申込み日から1週間前後での配送となります。
●返品、交換は商品到着後1週間以内にお願いします。
※万一商品に不都合な点がございましたら、責任をもってお取替えさせていただきます。
※尚、不良品や品違いの場合は、送料は弊社負担とさせていただきますが、お客様のご都合による返品・交換については、返送料がお客様負担となります。
■お客様の個人情報について
お客様の個人情報は本サービスの提供を目的とし、弊社にて適切に管理させて頂きます。お客様の個人情報をお客様の同意無しに業務委託先以外の第三者に開示・提供することはありません。（法令などにより開示を求められた場合を除く）。
【個人情報に関するお問合せ窓口】
TEL:0263-58-2288［土、日、祝日、当社の指定休日（年末年始・旧盆）を除く9:00～17:00］
株式会社 ナガノトマト 人事総務部 個人情報受付窓口係
株式会社 ナガノトマト　〒390-1131 長野県松本市今井中道6716-2

読者の声

★森の有効活用

森を有効活用し、CO_2を削減して町おこし・産業おこしの契機にしようという取り組みを紹介した本紙前号の記事、素晴らしいと思いました。私の職場でも県の京都議定書に関わる事業に取り組みCO_2削減に努めていますが、身近にできる電気・水道使用の削減はほんのわずかです。地方の森林を有効に活用すれば、効果が期待できますね。道の駅にコーナーを設け、多くの方に関心を持ってもらいたいと思います。（福島市　公務員・45歳）

★思い出跨線橋

私の思い出の橋は静岡駅のすぐ西側、鉄道を挟んで市の南北を結ぶ跨線橋「宝台橋」です。この橋は初め鉄道と並行して登り坂に進み、線路の上を直角に曲がって南に下っていました。両側の欄干に半円形の窓がある美しい石橋です。登り口には久能山東照宮への距離を記した石塔が建ち、歩道車道の区別もありました。列車が安倍川鉄橋を渡ると、その音を聞いた子供たちが橋を駆け上がり、線路の真上で真っ白な蒸気を浴び、歓声を上げるのです。橋からは市内が見渡せて、初日の出を拝む人も。デート場でもありました。東海道線の高架化に伴い、橋は取り壊されました。東照宮への道標は静岡駅の南口に移設され、場所こそ違え、橋を思い出す唯一のシンボルとなりました。（静岡市　主婦・64歳）

★歴史的建築物

琵琶湖を一周する「桜の花見ツアー」に参加、彦根城でゆっくりお城見物をしました。往時のものが現存する名城として名高いそうで、内部のつくりにも感激。本物のすごさを味わいました。世の中、日々変わっており新しい建物が現われて古いものは忘れられ棄てられていきます。数少ない本物の魅力は、保護・維持する特別な配慮で末永く伝えられます。歴史的建築物の紹介を本紙でお願いします。（大阪府池田市　教員・42歳）

★「緑の募金」に

本紙で「緑の募金」を知りました。未来の子どもたちや森の中の生き物のため良い地球環境を守ろうという趣旨に賛同、金額はわずかですが協力します。募金箱はどの「道の駅」にも置いてあるのでしょうか。私はこれからも気を付けて探してみます。（兵庫県明石市　主婦・65歳）

★完成が楽しみ

日常的に眺めている景観・平城京跡が本紙の1面に載るなんて！　週に一度東大寺の二月堂にお参りしているのですが、帰りはいつも、平城京跡の北辺の道を通ります。南の方には朱雀門が、傍には第一次大極殿が覆い屋に堂々の大きさで姿を見せています。整備の完成が待ち遠しい、そんな思いです。（奈良市　主婦・58歳）

★都市との交流

前号の「読者の声」欄に「小さな村こそ」という声が掲載されました。私の住む地区は恵那市に入ってはいますが、高齢化、人口減少が進行しており、かつての6千人が現在は5千人弱となりました。少しでも人々が移り住んでくれるよう、農村と都市との交流のために、都市部の子どもたちを招いて田植えをしたりしています。（岐阜県恵那市　農業・56歳）

国の重要文化財に指定されている近代和風建築の道後温泉本館（愛媛県松山市）

★巨木・珍木を

子どもたちに、ふるさとを愛する視点から自然体験をしてもらう活動を支援していますので「ふるさと」を感じさせる記事に関心があります。ふるさとを思う心は、国を愛する気持ちに変わると思います。今年の連休は遠出をせず道の駅の樹木を楽しみました。「道の駅巨木・珍木シリーズ」などいかがでしょうか。（松江市　地方公務員・61歳）

★輝く人たちに

本紙前号「環境に取り組む―輝く人たち―」を読みました。地球環境が悪化の一途を辿っていることに危機感を持っています。地球温暖化ひとつ取り上げても、異常気象の深刻化が分かります。一人一人が原点に立ち返り、クリーンな地球を取り戻す努力をする必要があります。（広島県竹原市　主婦・70歳）

★子どもパワー

私の住んでいる所は過疎地域です。奇跡的?にご近所に小学3年生はじめ子どもが6人（各家2人ずつ）いて、昔の子らのように外で遊びまわっています。上の子が下の子を面倒見ながら。歳も性別も関係なく走りっぱなしの子どもたち。地域では20数年ぶりの子どもの声に、パワーを分けてもらっています。自然と触れ合ううちに、みんなの心と心が通じてくるのです。（岩手県矢巾町　地方公務員・34歳）

★そのまま看板

ドライブをしていて、緊急に改善してほしいことがあります。それは、道路にある観光案内の大看板です。市町村大合併でたくさんの自治体が消え、新しい市町村が誕生しました。それから3年以上経つと思いますが、未だに昔のままの名前で出ている看板も目に付きます。設置者は県などと協議し、現状に合わせてほしいと思います。（宮崎県都城市　団体役員・68歳）

★900の重み

道の駅が全国で900になったと本紙で報道されました。各地の特色ある生活文化と道の駅で出合えるのが、ドライブ旅の楽しみです。人々の温かさに触れる喜びもあります。しかし、道の駅の中にはコンビニに近い店も見られます。地域文化の形成を先導する意気込みを持ってほしいと思います。道路の発展が画一化を招いては困ります。（兵庫県加古川市　無職・71歳）

★小さな山持ち

前号「輝く人たち」の石田東生・筑波大学教授が説く、森林が環境に果たす役割の有効性に賛同します。私は5㌶の雑木の山を持っており、大いに活用したいのですが問題があります。私のように規模が小さく、またメインの林道から離れた山持ちは、互いの交流もなく、活用はどうにもならないのが現状です。何かよい方法はないか、思案中なのです。（埼玉県嵐山町　無職・71歳）

◆お便り募集

このコーナーでは、道の駅をはじめ、農家レストランや、道路などに関する読者の皆様のさまざまな声を紹介していきます。

お便りはハガキで〒105－0001　東京都港区虎ノ門4－1－1　虎ノ門パストラル内　NPO法人「人と道研究会」「第24号読者の声係」宛てにお寄せください。

また、読者専用のメールBOX（dokusya@route-press 21 st.jp）を設けました。お便りのほか、写真の投稿も大歓迎です。採用分には記念品をプレゼントします。

おもしろ万葉集

奈良　正

霍公鳥（ホトトギス）よ!!今こそ鳴かめ!!

我が宿に　月おし照れり　霍公鳥（ホトトギス）
こころある今宵（コヨヒ）　来鳴（キナ）きとよもせ
（万葉集・第八巻・一四八〇番）

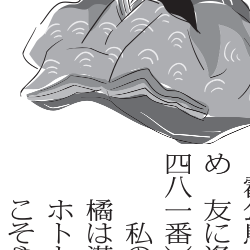
今、私の屋敷には、月の光（ひかり）がどこもかしこも照り映えている。この趣深（おもむき）い今宵にふさわしいホトトギスよ、やって来て、得意（とくい）の鳴き声であたりを響かせなさい!!

×　×　×

月光（つきかげ）の隈（くま）なき夏の良夜（りょうや）。ものごころを知るホトトギスよ。今宵を見逃すことなく飛来（ひらい）して、心ゆく（く）まで鳴き騒いで呉れ!!

すると、耳にホトトギス。目は月の明るい夜景を眺めて、たのしい満足の夜となるのだ。鳥も我も、それぞれの心で、自然を享受する歌境である。作者は大伴書持（ふみもち）。父が旅人。家持は兄である。続く二首目の歌は、

我が宿の　花橘（ハナタチバナ）に　霍公鳥（ホトトギス）　今こそ鳴かめ　友に逢へる時（一四八一番）



私の家の庭の花橘は満開である。ホトトギスよ。今こそやって来て鳴くだろう。久し振りの友と逢っているこの時に!!

「今こそ鳴かめ」と、作者が望み、求める背景は、まず前述歌の「月おし照れり」があり、次に、ホトトギスが好んで宿る橘の木とその花がセットされる。これでホトトギス登場の条件は揃（そろ）った。「来鳴き」・「とよむ」に十分な舞台は完備したのである。

一方、作者は、待ちに待っていた親友と感動の出会いをしている時なのだ。そこへ季節は巡って、一年振りに飛来するホトトギスなれば、ぜひ逢いたい!!　ぜひその声を聴き（ひ）たい!!　この友と一緒に共通体感に浸りたい!!

すがすがしく、さわやかな夏の到来――そして久闊（きゅうかつ）の友との談笑――。作者・書持（ふみもち）の期待と感興（かんこう）は、ますます高揚する。読者諸氏も自由に歌境遊泳をたのしんでください。

（万葉研究家）

いろは歌留多

京かるた
「針の穴から天のぞく」

○「管・くだを用いて天を窺う」【荘子】から来ている。狭い視野しかもたない意見を「管見・かんけん」というが自分の意見を謙遜して言うときにのみ用いるようだ。小さな見識しか持たないものが広大な物事には何も出来ない、と言う意味。広い視野を持って物事を考えよという訓え。自分の世間知らずを反省することなく、不相応に大きな問題をあげつらう愚。

中京かるた
「花より団子」

今回は「花」という文字の形のとり方に注目。字の納まりと言う観点で見てみるとどんな枠を意識して書くかで文字はきれいに見えます。基本は正方形の中に納めることですが、時には台形の形、長方形や三角形もあります。その字の持って生れた形もありますのでそれも大事にしてあげましょう。

江戸かるた
「花より団子」

○風流より実利についた方がよい、と解釈されている。酒を飲める人（上戸・じょうご）から言わせると「酒なくてなんのおのれが桜かな」とくるようだ。酒が飲めない人（下戸・げこ）の花見が「花より団子」となるのかもしれないけれど、「花の下より鼻の下」「色気より食い気」や「一中賦しり鰹節」などにも共通性が感じられる。
もうひとつ踏み込んで、風流より実利を取るというよりは、「建前より本音」と解した方がより幅広くなると思うが。

大阪かるた
「針の穴から天のぞく」

（社）全日本書道教育協会　http://www.shokyou.jp/html//　同協会発行「書教」誌より転載

道の駅のおすすめプレゼント

▶応募方法

●プレゼント希望の方は希望商品番号（1～4のうち1点）を記入し、①氏名②郵便番号・住所③電話番号④性別⑤職業⑥年齢⑦趣味⑧この新聞を手に入れた場所⑨今月号で一番良かった記事⑩その他のご意見・ご感想を官製はがきに明記し、〒105-0001　東京都港区虎ノ門4-1-1 虎ノ門パストラル内　NPO法人人と道研究会「24号プレゼント係」宛、8月31日必着でお送りください。発表は商品の発送をもってかえさせていただきます。

今号より、プレゼントコーナーの運営・企画を㈱道の駅企画が行うことになりました。

プレゼントにご応募いただきました際の読者の個人情報は、今号応募分よりＮＰＯ人と道研究会、㈱道の駅企画双方で管理いたします。

Preview号から23号までのプレゼント応募読者の情報に関しては、運営・企画会社に提供することはありません。今後、よりいっそう充実したプレゼントコーナーにしてまいります。

①銘酒 仁多米 純米吟醸720㎖を5名に

お米どころ島根県奥出雲の自然に育まれたお米（改良雄町・五百万石）と、山より湧き出る水と、出雲杜氏の技で醸造したお酒です。日本酒度も中庸で飲みやすく、快い酸味を持ち、切れのある飲み口のお酒です。

そのしっかりとした味わいは鰹のたたきや肉料理などとの相性も抜群。

また、女性からも飲みやすいと人気が有ります。

提供：奥出雲酒造株式会社
☎0854－57－0888
http://www.okuizumosyuzou.com

②除菌消臭剤 アミスティー(R)を5名に

強力な除菌効果と消臭力、高い安全性を誇るアミスティー衛生水は、インフルエンザウイルスや、ノロウイルスを確実に不活化させます。タバコやトイレの悪臭にも効果抜群。臭いを化学変化で無害な水に変えてしまいます。

アミスティー衛生水は、（財）日本食品分析センター微生物研究所にて、インフルエンザウイルスA型H1N1を30秒で不活化することが証明されました。

製造元：株式会社安全環境研究所
http://www.amisty.jp/
提供：（株）道の駅企画
☎03－5282－2332

③『劔岳 点の記』ざらめせんを10名に

日本地図作成のために命をかけた男たちの記録、映画『劔岳点の記』（公開中）。新田次郎原作。

日の出屋製菓では昨年、立山町に工場を移築。販売店のほか、工場見学、手焼体験もできて、2階の展望デッキからは劔岳の雄姿を真正面に眺められます。立山工場で製造している「ざらめせん」をその雄大な劔岳になぞらえて商品化いたしました。

提供：ささら屋（日の出屋製菓産業株式会社）
お問い合わせ：お客様相談室
☎0120－48－2857

④青森県横浜町の『御なたね油』を10名に

『御なたね油』は菜の花を守り育てる青森県横浜町の特定非営利活動法人「菜の花トラストinよこはま」から生まれました。

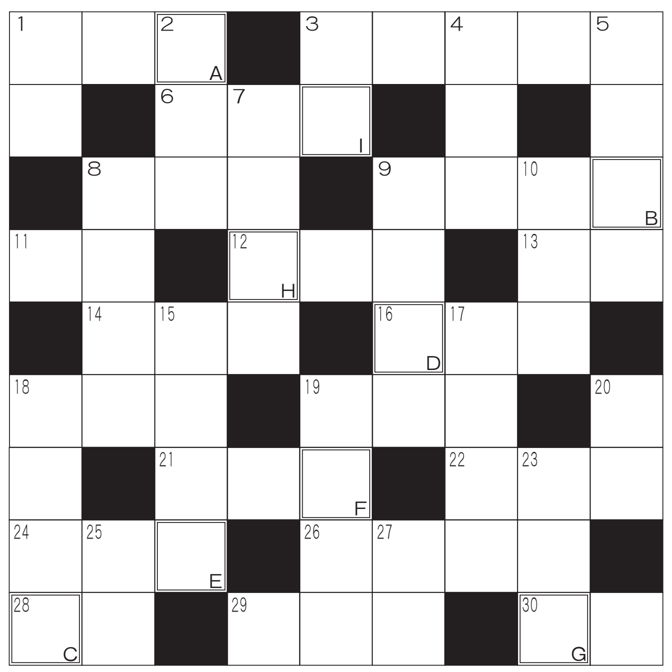
100％横浜町産の無農薬「なたね」を非焙煎・無添加・一番搾りし、さらに自然ろ過を6回繰り返し、手間ひまかけて作っています。琥珀色の最高級品です。

製造元：特定非営利活動法人「菜の花トラストinよこはま」
http://nanohana-trust.com
提供：道の駅よこはま・菜の花プラザ　http://www.nanohana-plaza.com/
☎0175－78－6687

クロスワード　人と道パズル

★タテの鍵

1、叩いたり、時には落としたり、カラダの一部です
2、常に流れています…いくらあっても足りないね？
3、シャーペンの替え○○を用意する
4、ワインに使われる果物は山梨県の名物でもあります
5、まずは、お味見をどうぞ
7、道の駅のココで、お土産や野菜を買います
8、作ることです
9、メールをCCで送ること
10、「あれ?何だっけ?」物忘れで、○○○にない
15、何はともあれ、○○○が一番ですね！
17、○○○運転は絶対にダメ！
18、夏と春に甲子園での熱戦が楽しみです、「○○○野球」
19、「まぁ、この条件なら…」と、希望通りでなくとも話を決める
20、貝殻を耳にあてると、○○の音が聞こえます
23、一刻の○○○も許されません
25、ウチではありません
27、先生の○○に従って行動する



問題制作・寺崎美保子（ゼロページ）http://ZeroPage.jp

★ヨコの鍵

1、ひらがな・カタカナ・○○○
3、ルートプレス21はタブロイド版のコレ
6、旅行の時はあれこれと、つい荷物入れ過ぎて○○○がパンパン！
8、1位・2位・○○○
9、一緒に住んでいます
11、飛車とは対照的な動きをします
12、手の平をジッと見て占うのは、「○○○占い」
13、手前□ ○○
14、どんな世の中でも「渡る○○○に鬼はない」ですよね！
16、子どもを育てます
18、○○○パーキングに車を止める
19、アップの反対は？
21、前期□ ○○○
22、○○○は読書、特技はスポーツです
24、雇いますよ
26、授業前に、あらかじめコレをしておくと良いよ
28、「○○から出たまこと」…ラッキー！
29、汚いところをキレイに
30、落語や漫才などを楽むところです

23号の正解は「ミドリノボキン」でした

▶応募方法

●クロスワードパズルの答A～Iを記入し、①氏名②郵便番号・住所③電話番号④性別⑤職業⑥年齢⑦趣味⑧この新聞を手に入れた場所⑨今月号で一番良かった記事⑩その他のご意見・ご感想を官製はがきに明記し、〒105-0001　東京都港区虎ノ門4-1-1虎ノ門パストラル内　NPO法人　人と道研究会「24号クロスワード係」宛、8月31日必着でお送りください。パズルの正解者には抽選で30名様に記念品をプレゼントします。

道の駅文庫

「人は成熟するにつれて若くなる」とヘルマン・ヘッセは言っています。

私たちもそのように成熟しながら、健康で、楽しく、美味しく暮らし、いつまでも若々しい気持ちで人生の道を歩いていきたいものです。

道の駅文庫は、そのような視点から、太陽や風を感じられるすぐれた図書を選定し、ご案内いたします。

独学の精神

前田　英樹　著
ちくま新書

私が住まう房総の里山に、近頃変わった小学校が出来た。シュタイナー学園といって教科書は使わない、テストもないそうだ。その学園から稲作の体験授業を依頼され、我が家の小さな田んぼで実施することになり、春先に稲の種を蒔き、5月には生徒が田植えをし、6月に草取りをしたばかりだ。

おそらくこの授業の意味は、人々の生活の成り立ちを学ぶことにあるのだろう、と私は思う。例えば、私たちが毎日食べるお米、これがどんな自然の恵みと人間の労働の積み重ねの上に創られていくのか、そういうことなどを一人一人の生徒が思考していく学習なのだと思う。

考えてみれば、本当の学びというのは、生活（活き活き生きる）することから生まれてくるのではないだろうか。そんなことを漠然と思っていたらこの「独学の精神」に出会った。

「私たち自身はそれぞれに身ひとつで生きるしかない。だからこそ、この身を支配する近代の欲望や幻想を、目も眩むばかりの生の単純さ、真理の単純さの前に、一人で置きなおしてみようではないか」と著者の前田さんは言う。この「身一つで」という一点に前田さんの視点は凝縮している。人生はこのわが身一つで生きていくしかない。だから本当の学問とか学びは、わが身が学ぼうとすることでしか身につかない。

前田さんは、大胆にも、学校が嫌いで登校拒否になる子というのはまっとうではないかという。「授業で押し付けられる知識の殺人的なつまらなさ」に耐えていい生徒になることが、やがてつまらない大人をつくることになっているのではないか、と私も思う。

「学問は、具体的な生活の中に立てられるひとつの志、もっとよく生きようとする生活者の志である。こうした志は自分が立て、自分で育ててみるよりほかはない」。しかし、今はあまりにも「志」に乏しい時代だ。「志」を喪失した社会において「志」なき知識を詰め込む学校教育から人間が育つはずがないのではないか。

前田さんは、大工などの職人や稲作などの農が持っていた独立的な生き方とその生き方が必要とする学びについて最後に語っている。生業的ななりわいを私たちはもう一度見直し、そこにある「生き方に必要」な学びを取り戻すことが子供にも大人にも必要な気がする。

（花信　風子）

Route Press ルートプレス 21st.

道 21 世 紀 新 聞

発行所：内閣府認証 特定非営利活動法人 人と道研究会
東京都港区虎ノ門4-1-1　虎ノ門パストラル内
Web　http://www.route-press21st.jp

もうひとつのエコ・ドライブ。

あなたは今、どんなクルマにお乗りですか。排ガスとしてどれくらいの量の二酸化炭素をばら撒いているか、お考えになったことは…？
エンジンタイプや排気量、ドライブ頻度にもよりますが、クルマ1台あたりの放出量は推計で年間2.3トンといわれます。
その二酸化炭素を吸収し、きれいな空気に戻してくれるのが緑のパワーです。
2.3トンの吸収に必要な緑は、杉の木換算でおよそ160本。
ちょっとした森、とも呼べるような本数ですね。
だからこそ心がけたい、森に負担をかけないような優しい運転。
そして同時に、健やかな森づくりのための運動「緑の募金」への協力も、
別な意味でのエコ・ドライブのひとつなのです。

緑のハートロードキャンペーン

道の駅に「緑の募金箱付き新聞ラック」

このキャンペーンは、趣旨にご賛同いただいている各地の道の駅と、「道21世紀新聞」とのコラボレーションにより進めています。緑の募金箱の設置とともに、森のあれこれを学ぶミニイベントの開催などで、“緑のエコステーション”づくりを目指してきました。今後、道の駅登録の主要条件である「情報発信機能」をより充実させるお役にも立つようにと、緑の募金箱が付いた「道21世紀新聞」専用ラックをご希望に応じてお届けいたします。

「緑の募金」推進キャンペーン スケジュール

9月　1日(火)～10月31日(土)	地球温暖化防止に向けた緑の募金キャンペーン2009秋（全国）
9月　1日(火)～10月31日(土)	緑の募金ハイウェイキャンペーン2009秋（全国 高速道路SA）
9月20日(日)	森林ボランティアの日（9月第3日曜日）（全国）

詳しくはホームページへ　http://www.green.or.jp

皆様から寄せられた募金は、学識経験者などで構成される運営協議会での慎重な審議を経て、国内や海外において社会的意義の高い「森林・みどりづくり」に取り組んでいるボランティア活動の支援に、大切に活用されます。

緑の募金

社団法人 国土緑化推進機構
NPO法人 水と緑の環境フォーラム